

佐倉市コミュニティバス
アンケート調査
結果報告書

佐倉市都市部都市計画課
令和 2 年 5 月

～目次～

	ページ
(1) 調査の目的	1
(2) 調査の概要	1
(3) 調査の結果	2
(4) 調査票	2 5

(1) 調査の目的

佐倉市では、鉄道やバス路線のない交通空白地域の移動手段の確保を目的として、コミュニティバスを4ルート運行しており、昨年度は約11万人の方々にご利用を頂いた。一方で、全体の収支率（運行経費に対する運賃収入の割合）は約22%となっており、限られた財源の中でコミュニティバスを持続的に運行していくためには、より多くの方々にご利用いただく必要がある。

本アンケートは、コミュニティバスの利用実態や利用者ニーズを把握し、利便性の向上及び利用拡大に向けた検討資料とするために実施したものである。

(2) 調査の概要

① 調査方法

車内にアンケート用紙を設置
車内に設置した回収ボックス又は郵送にて回収

② 実施期間

令和2年3月1日（日）～令和2年3月31日（火）

③ 回収状況

122 枚回収
（内訳）

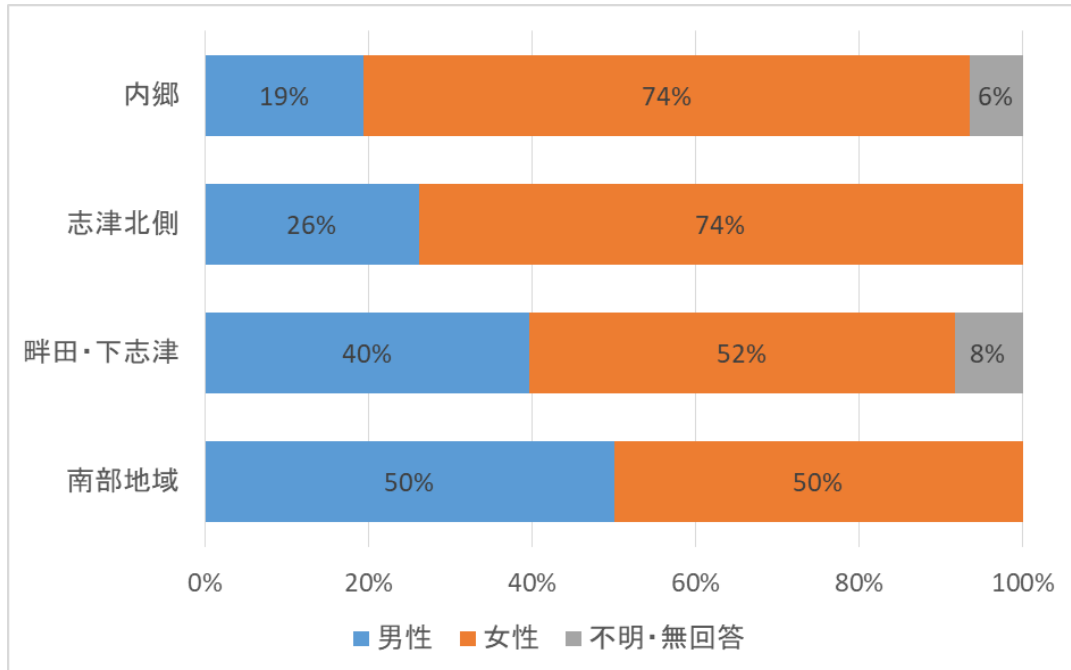
内郷ルート	31 枚
志津北側ルート	23 枚
畔田・下志津ルート	48 枚
南部地域ルート	20 枚

(3)調査の結果

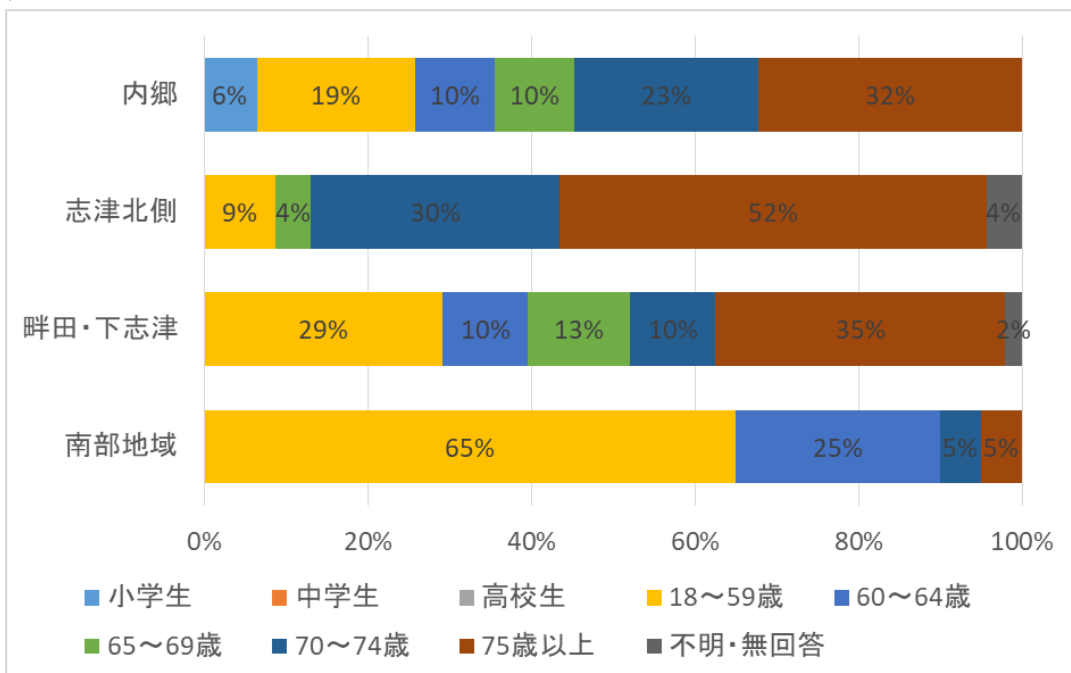
問1 あなた自身のことをお伺います。(4ルート共通)

○性別は、女性が全体的に多くなっている。
○年齢は、内郷ルートは幅広いが、志津北側ルートは高齢の方、南部地域ルートは比較的若い世代の回答が多くなっている。

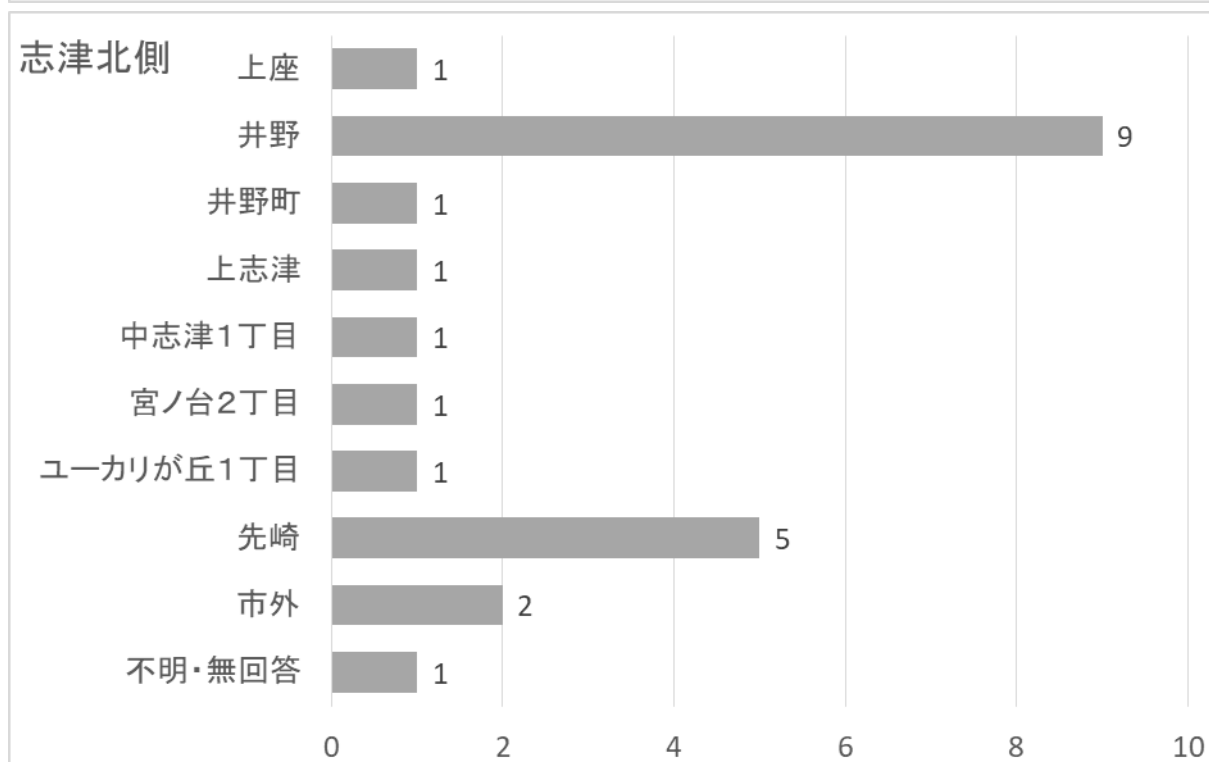
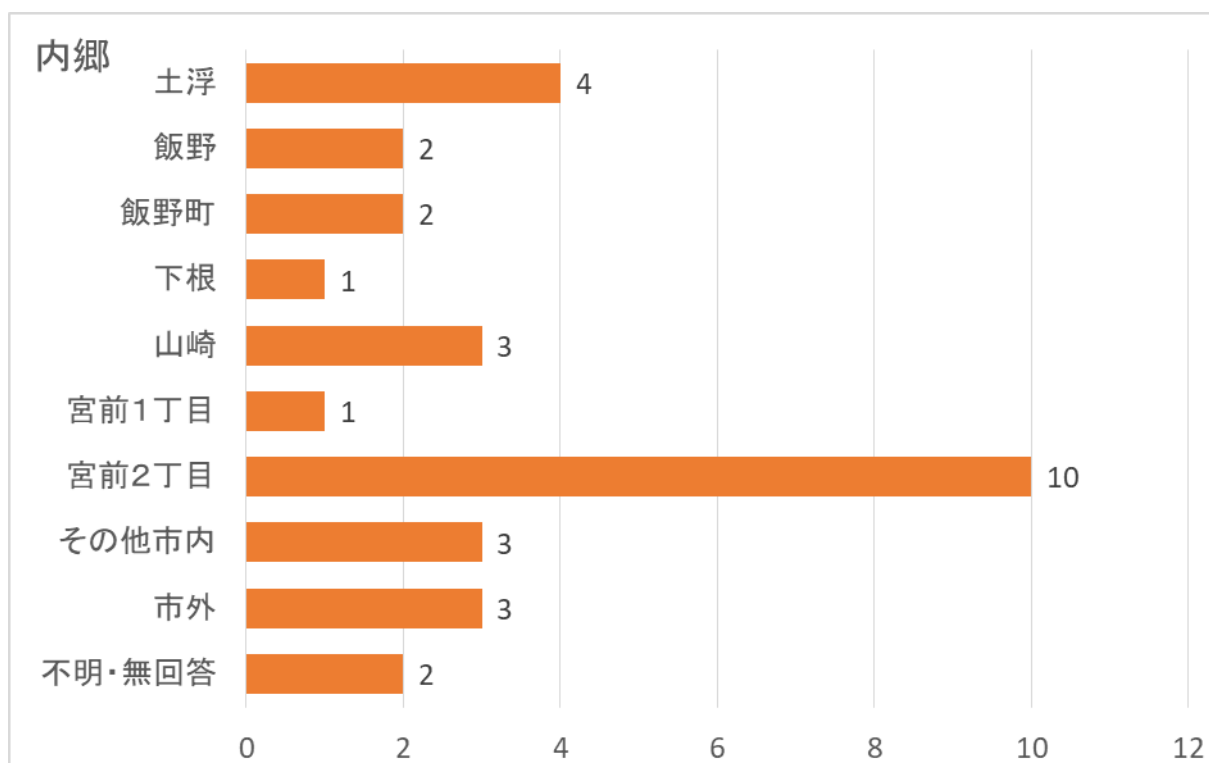
(1) 性別

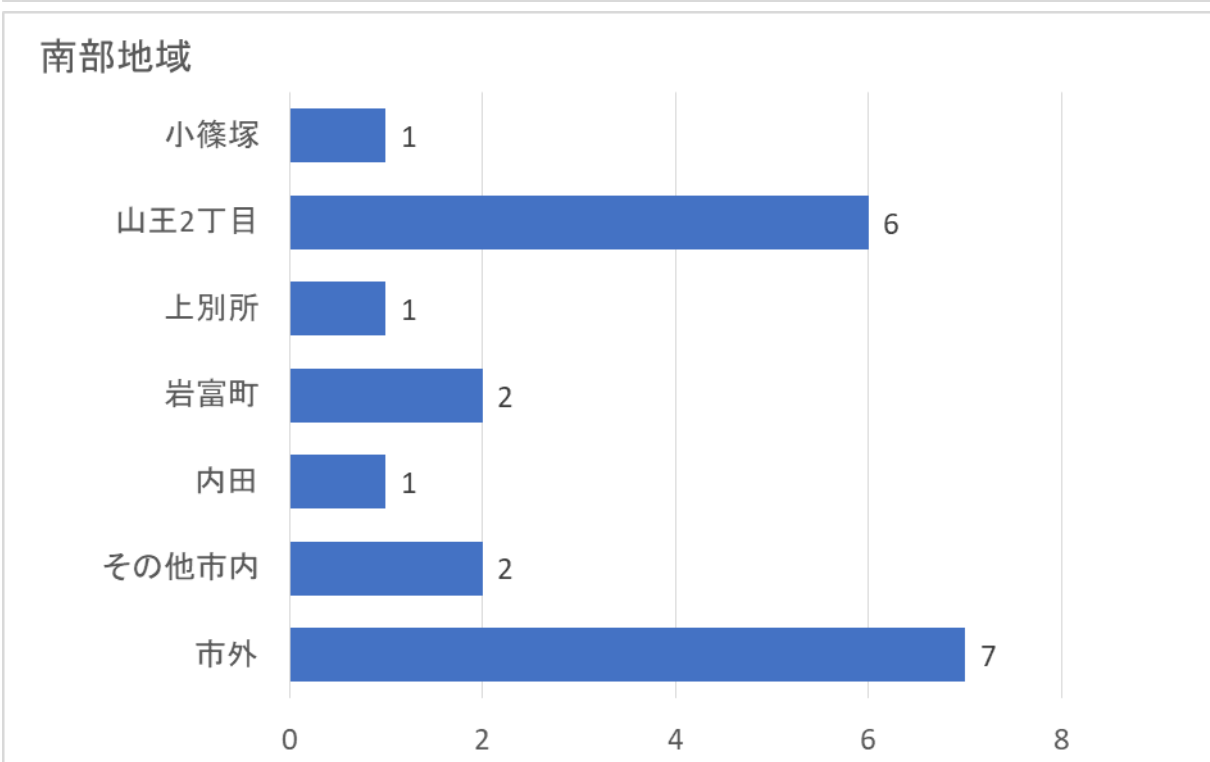
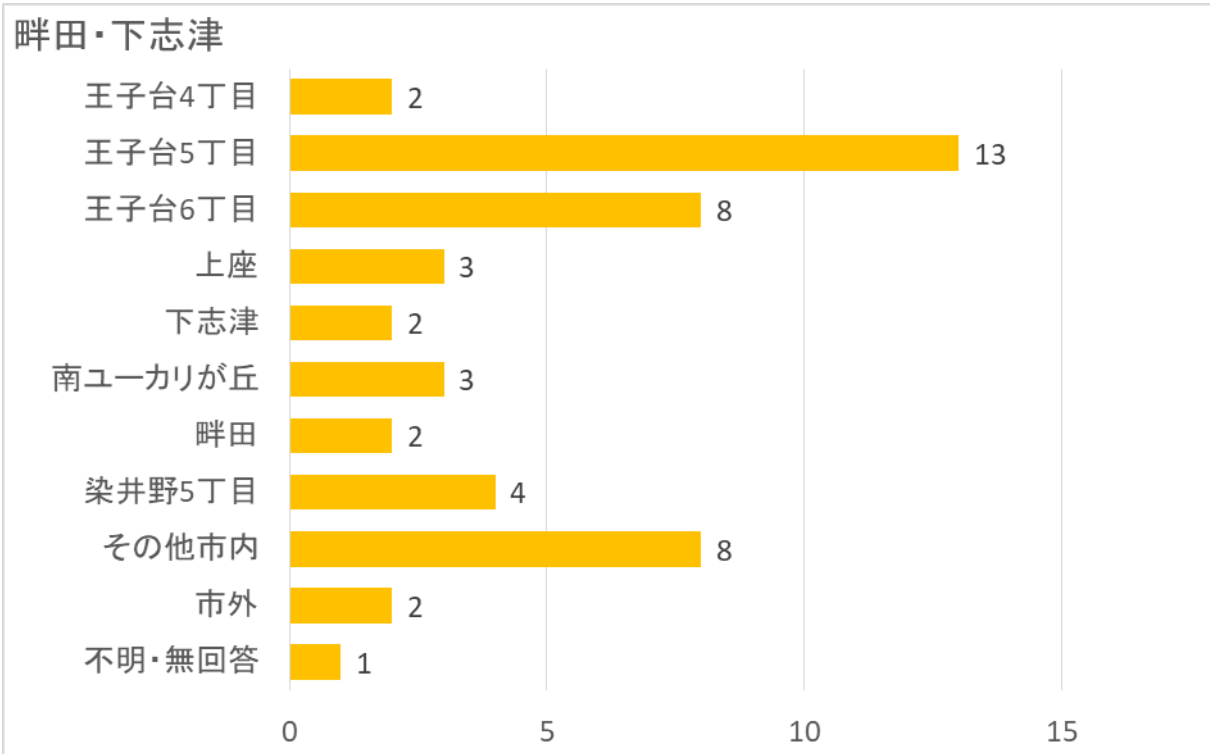


(2) 年齢



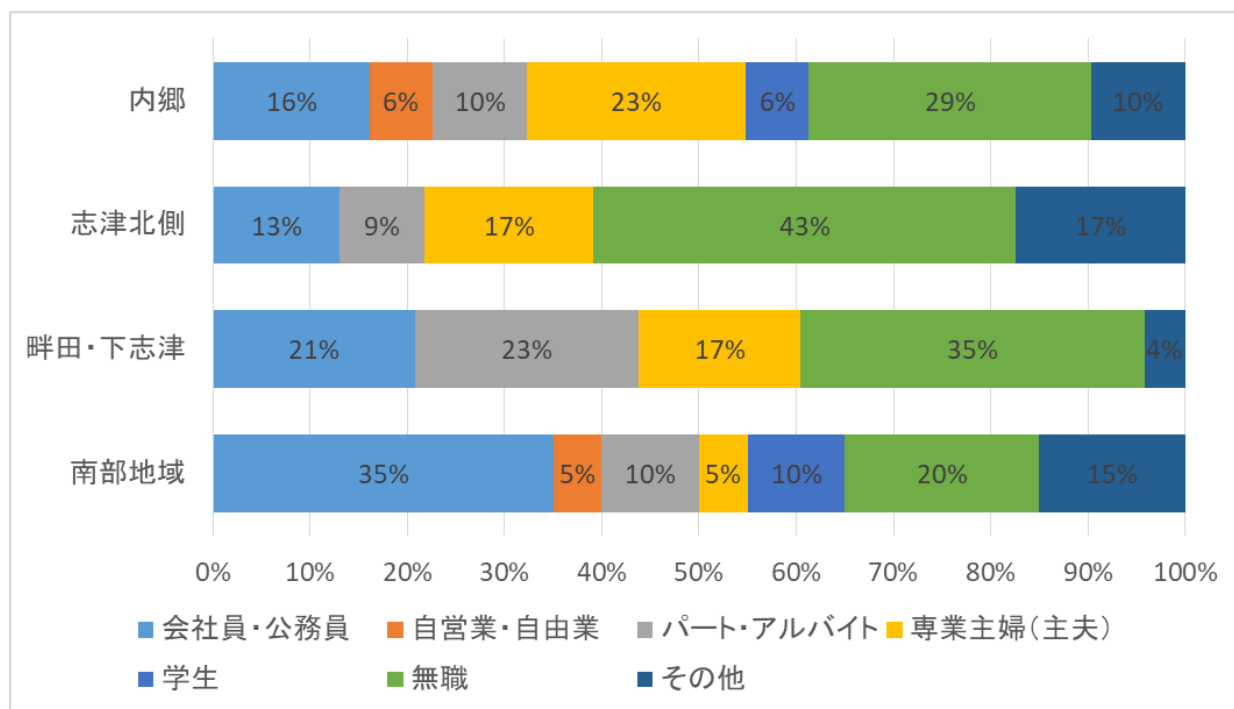
(3) お住まい





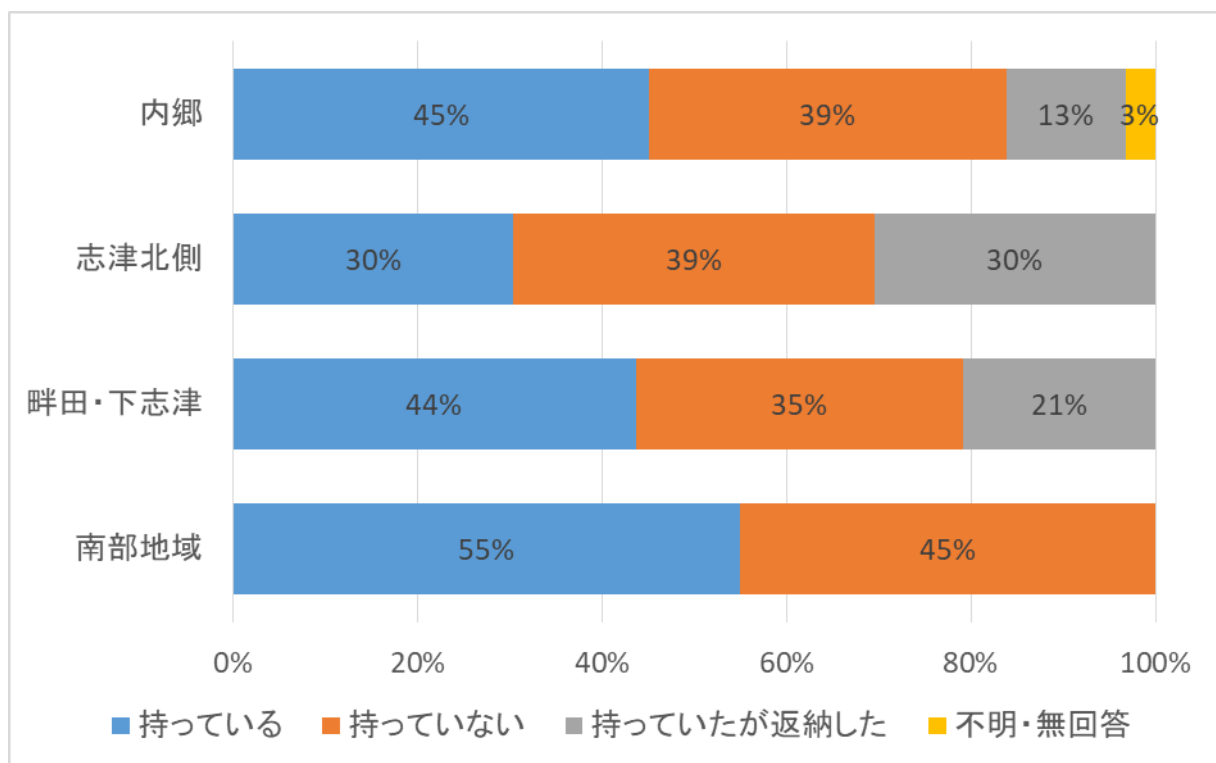
(4) ご職業

○どのルートも幅広い回答である。南部地域ルート以外は、無職の方が多い。



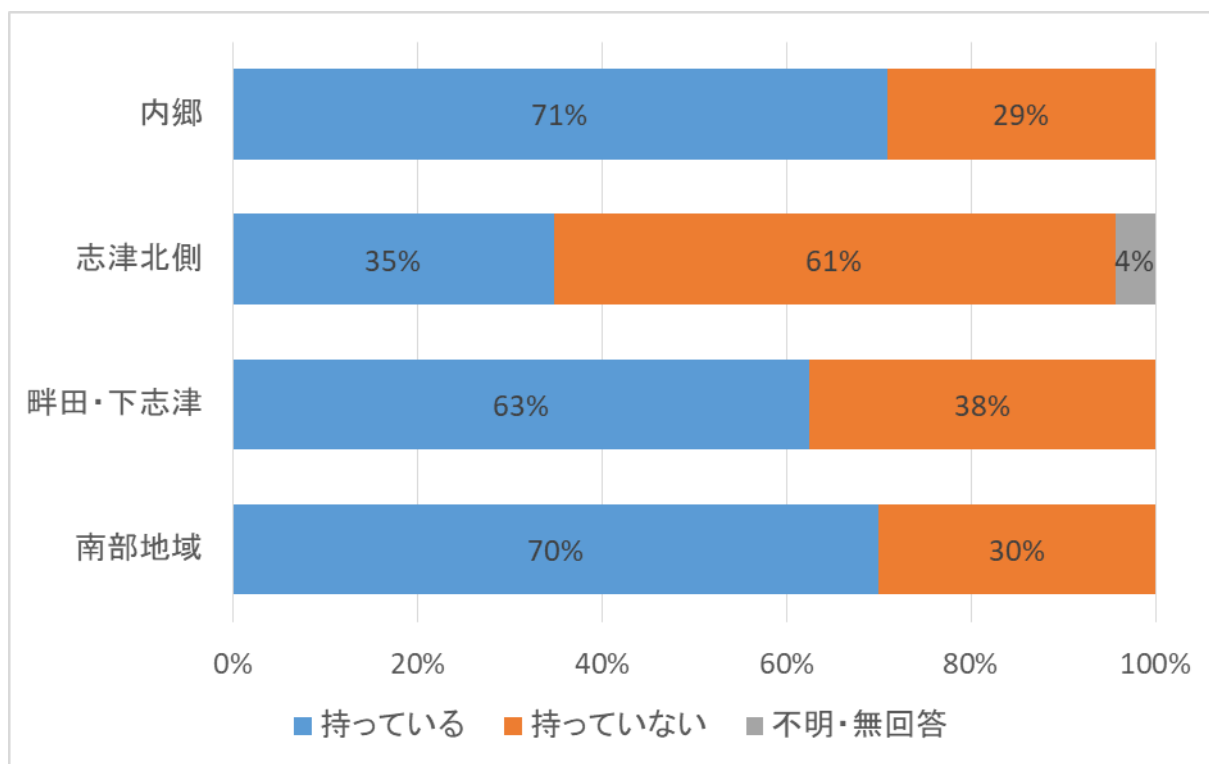
(4) 運転免許の有無

○南部地域ルート以外は、半数以上が免許を持っていない、返納したと回答している。

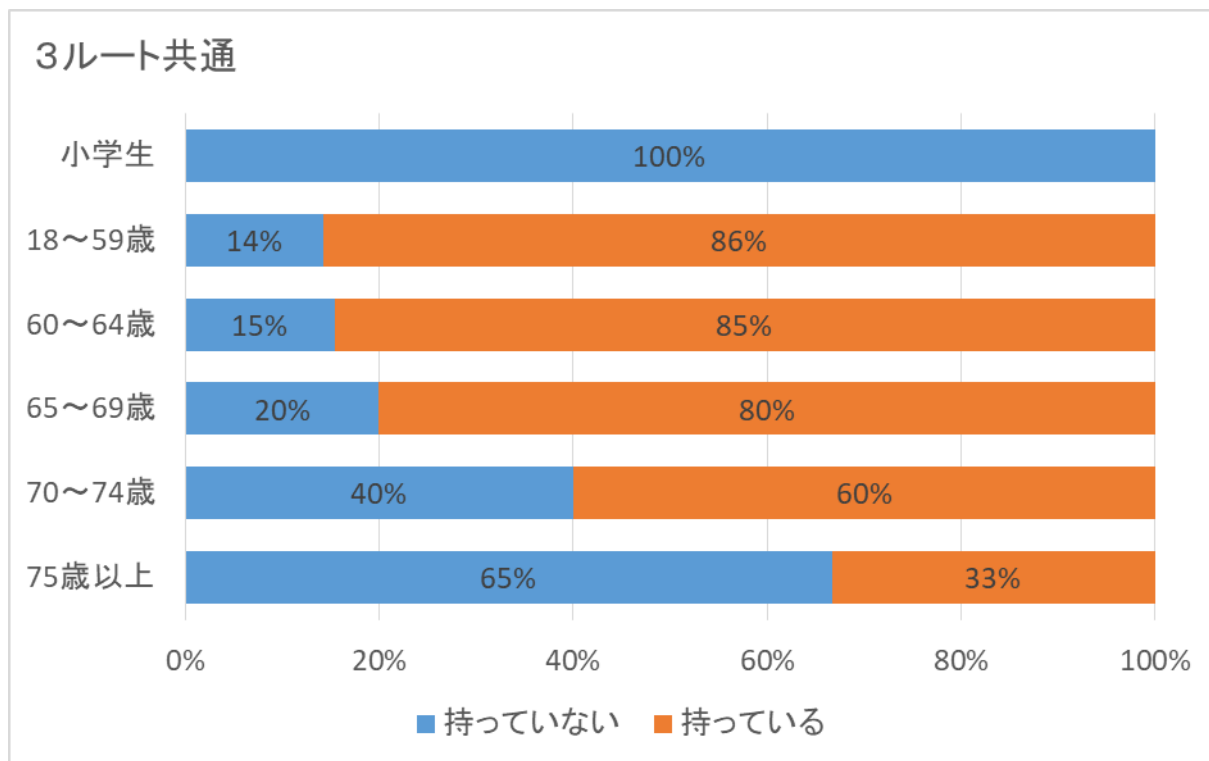


（６）スマートフォンの所有状況

- 志津北側ルートのみ、持っていない人が半数以上となっている。
○年齢が上がるにつれて、スマートフォンを持たない人が多くなっている。



【年齢とスマートフォンの所有状況の関係】

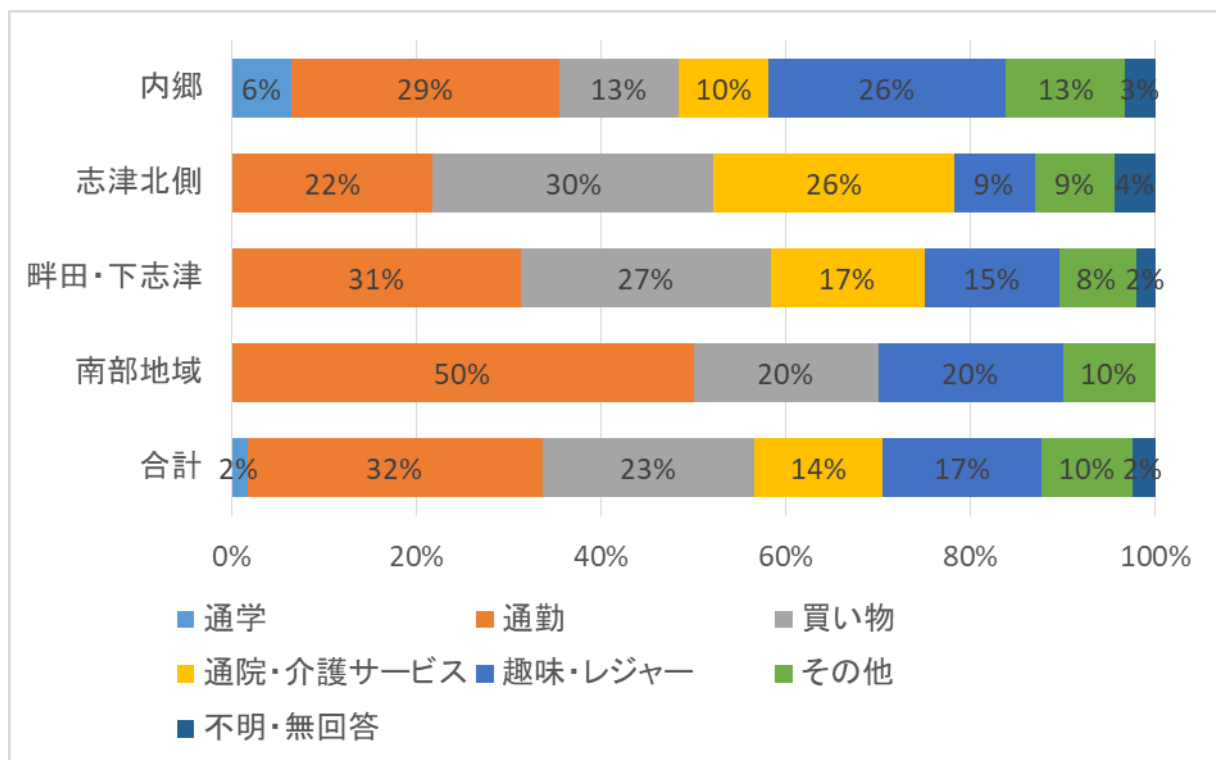


問2 利用状況（4ルート共通）

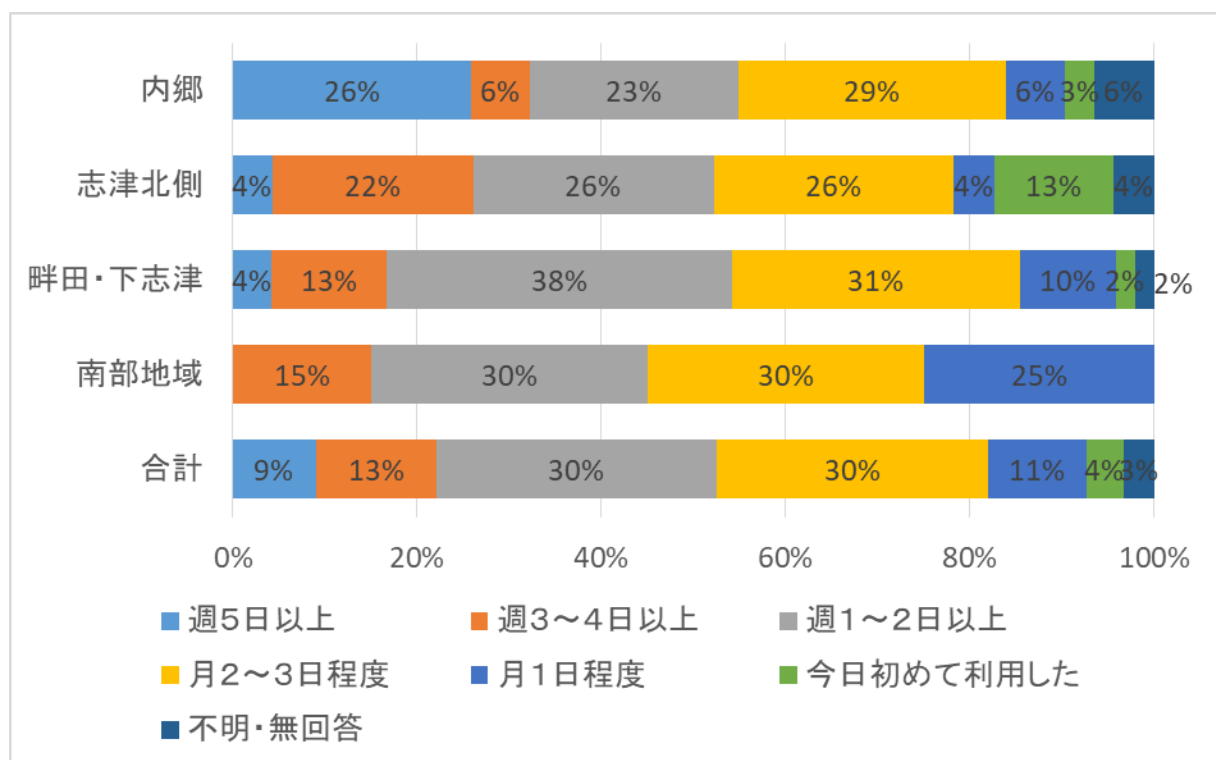
○ルートにより利用目的の傾向が異なるが、合計で見ると通勤、買い物、趣味・レジャーの順が多い。

○利用頻度は、どのルートも週1～2程度、月2～3程度が多い。

（1）主な利用目的



（2）利用頻度

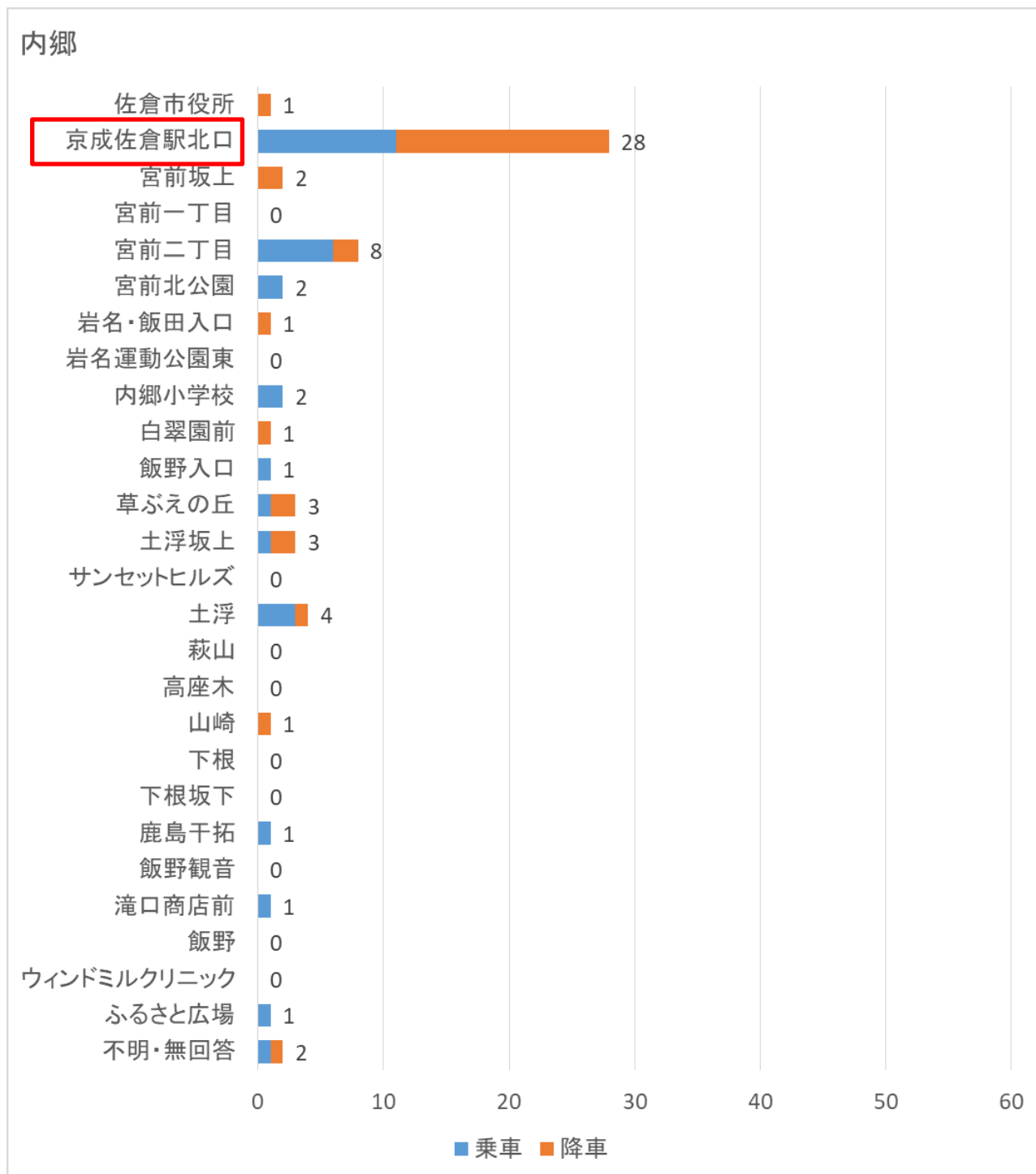


(3) 利用バス停

鉄道駅

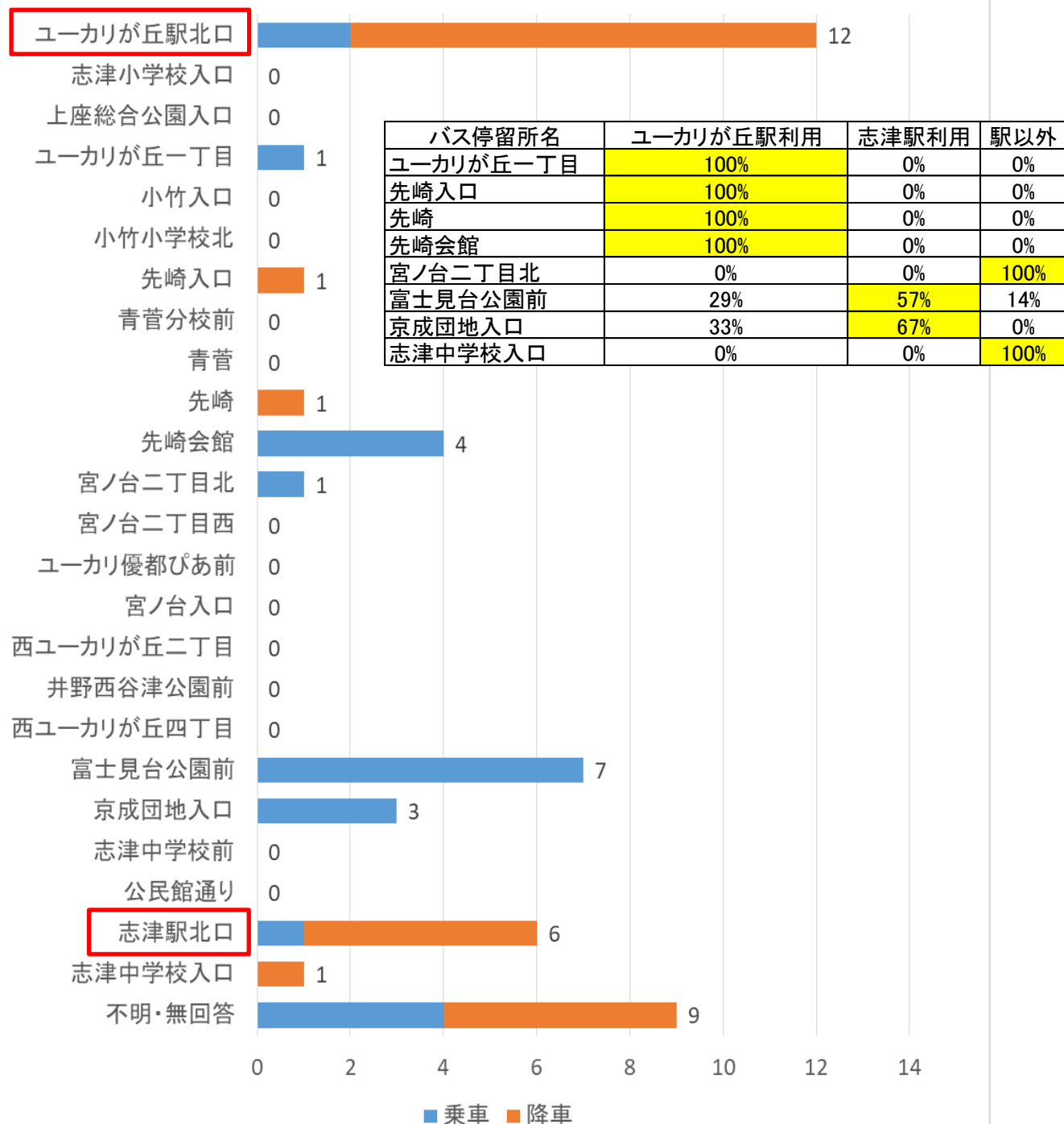
乗り換え拠点

○内郷ルートは、回答者 30 人のうち、28 人が京成佐倉駅北口を利用し、残りの 2 名は内郷小学校を利用している。



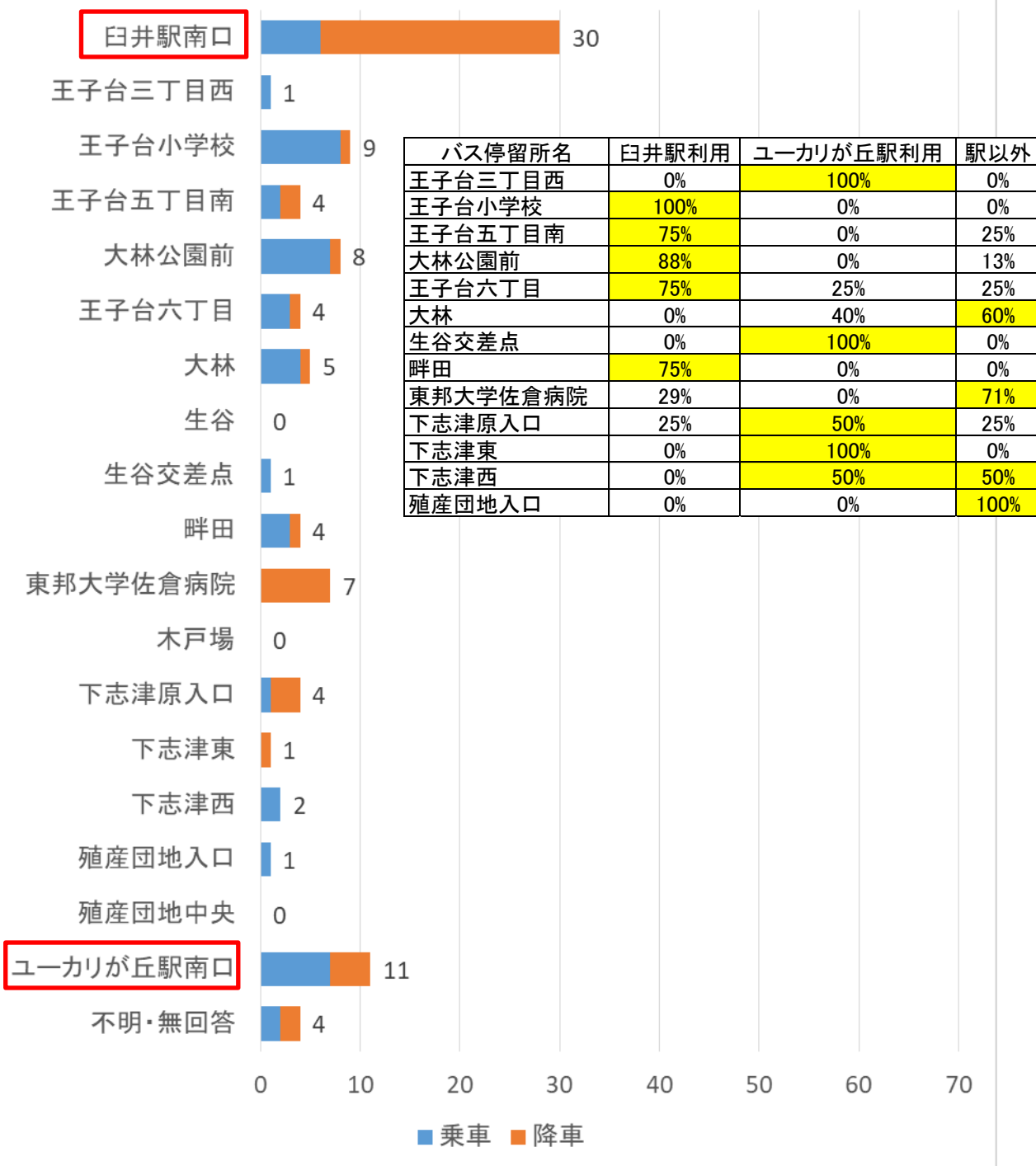
○志津北側ルートは、先崎および先崎以東はユーカリが丘駅を利用する傾向があり、先崎以西は志津駅を利用する傾向がある。

志津北側

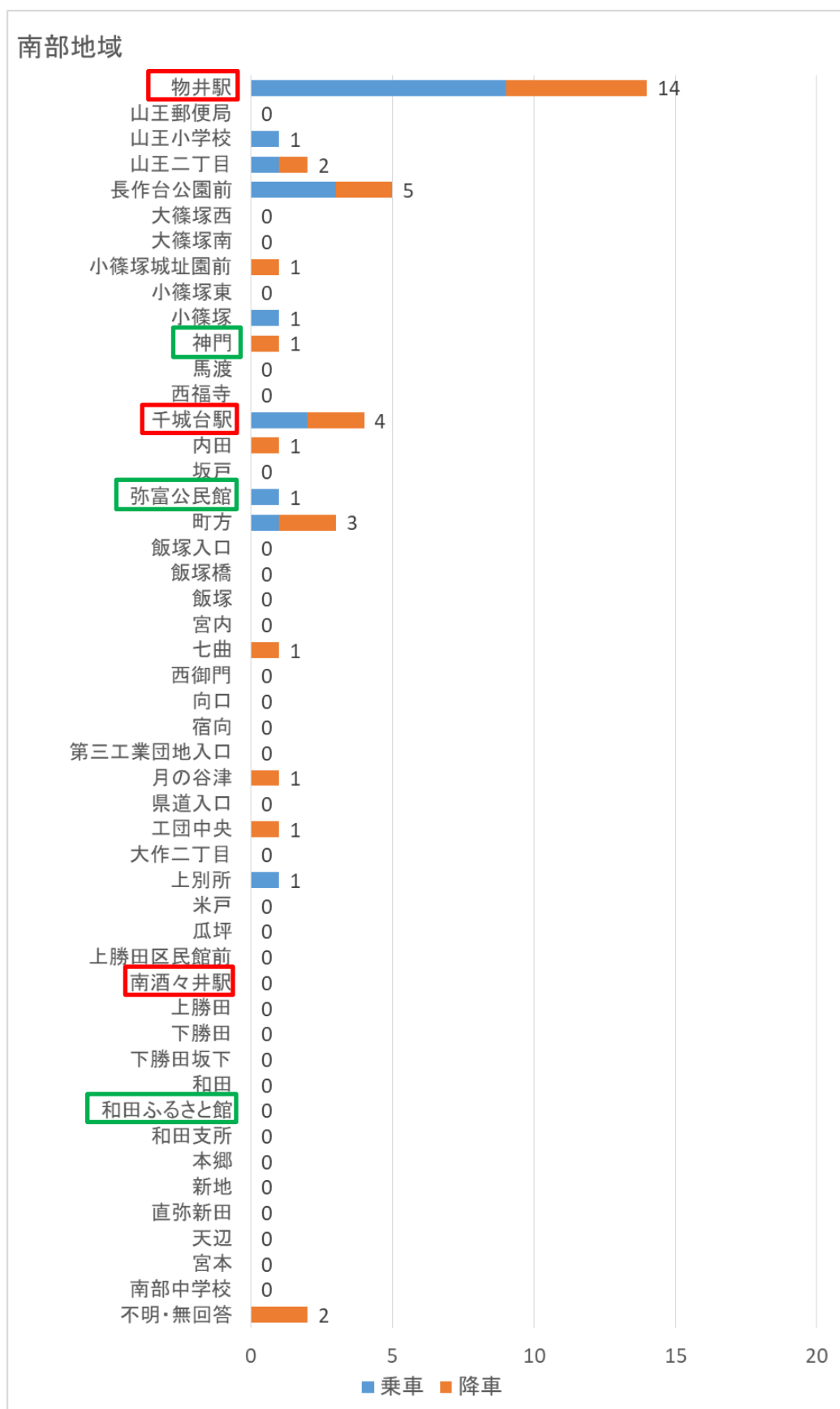


○畔田・下志津ルートは、王子台にお住まいの方は臼井駅、下志津にお住まいの方はユーカリが丘駅を利用する傾向がある。

畔田・下志津

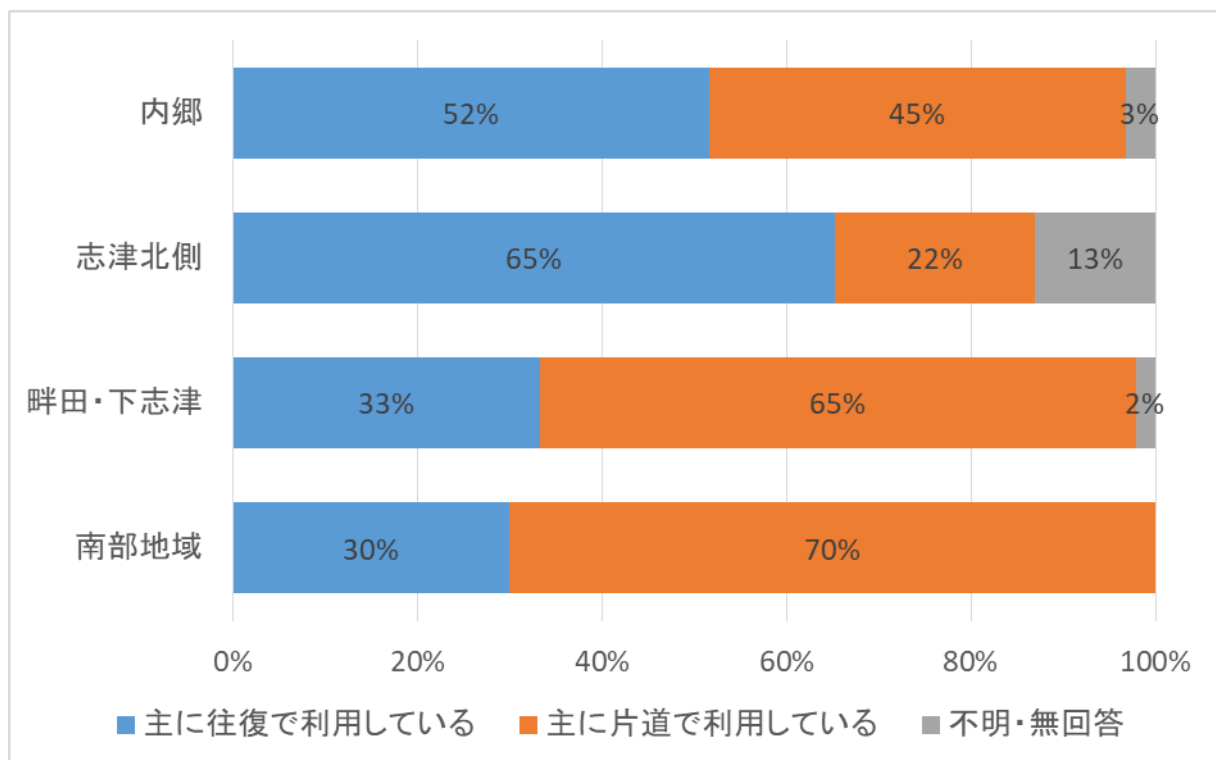


○回答者 20 人のうち、14 人が物井駅を利用している。

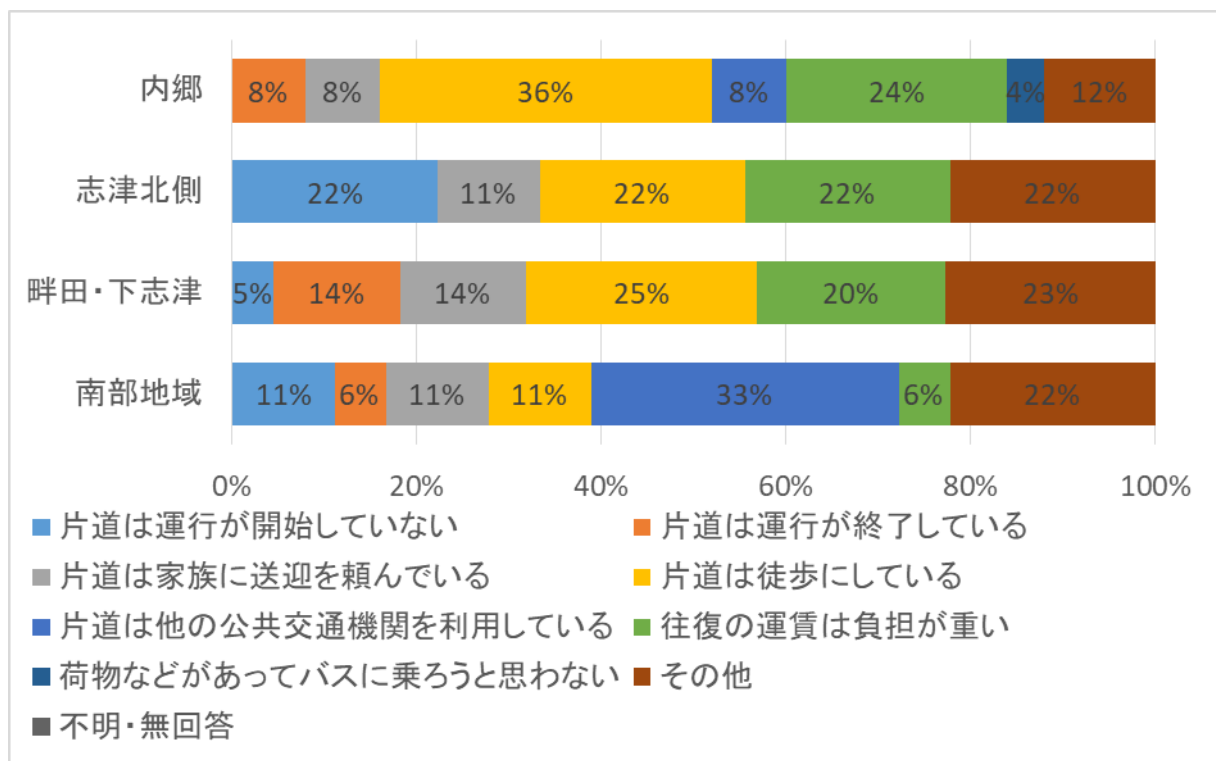


(4) 往復又は片道利用

○内郷ルートと志津北側ルートは往復利用が半数を超えている。
○片道しか利用しない理由として、南部地域ルート以外では片道は徒歩にしているという意見が最も多い。その他では、丁度良い時間に運行していないという意見が多かった。

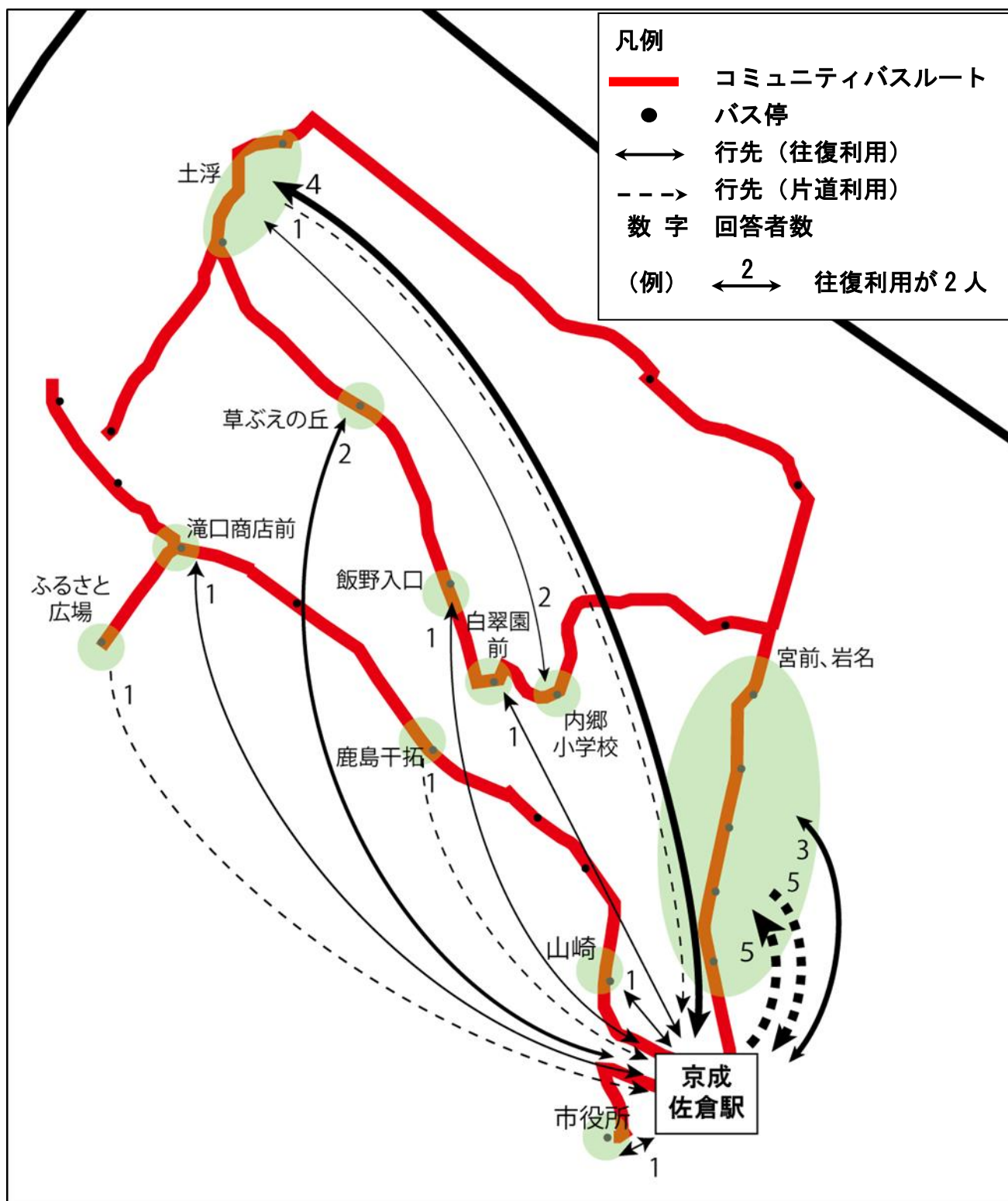


(5) 片道しか利用しない理由



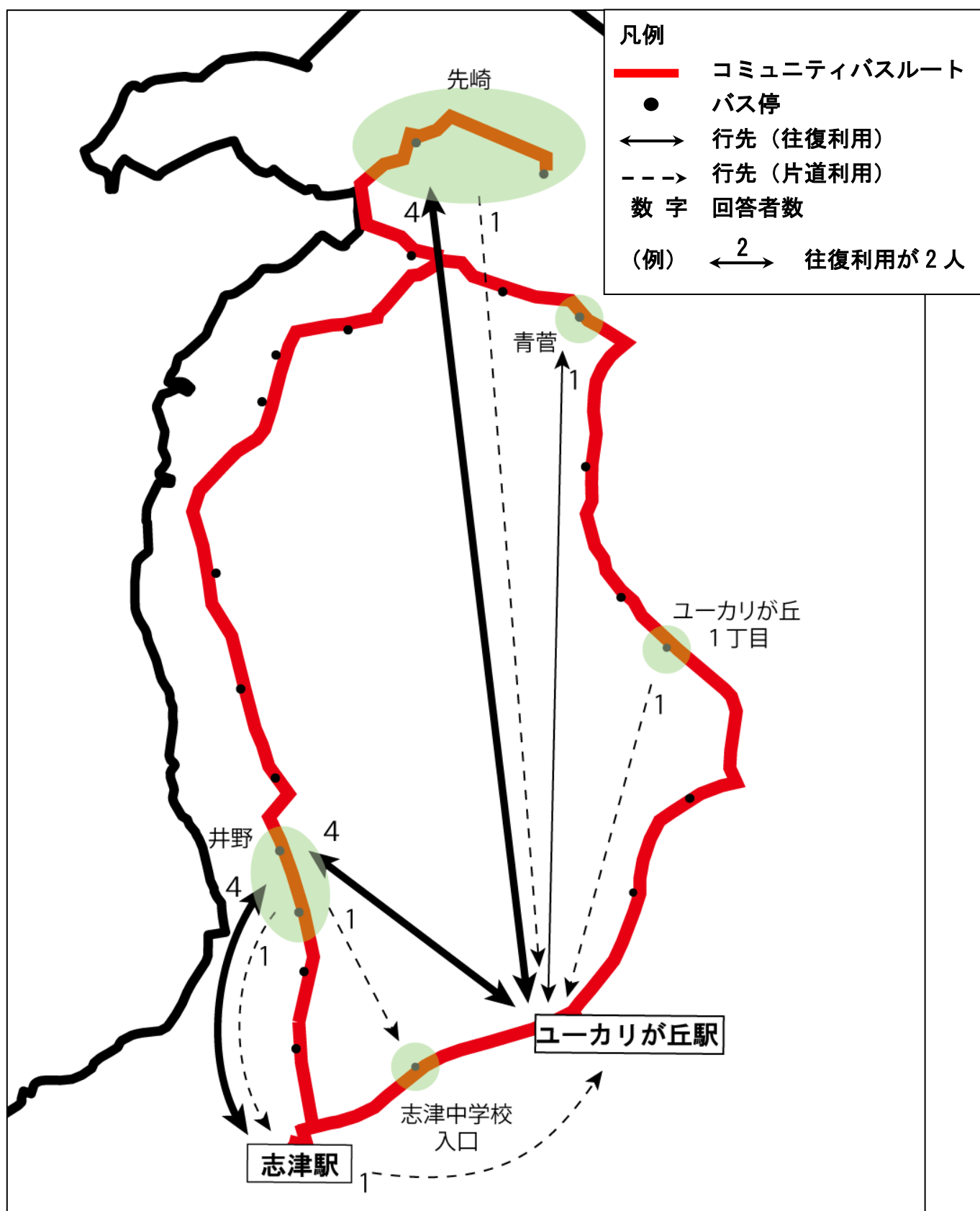
【往復・片道利用を含めた利用状況（内郷ルート）】

○京成佐倉駅から遠いと往復利用が多く、近いと片道利用が多い。



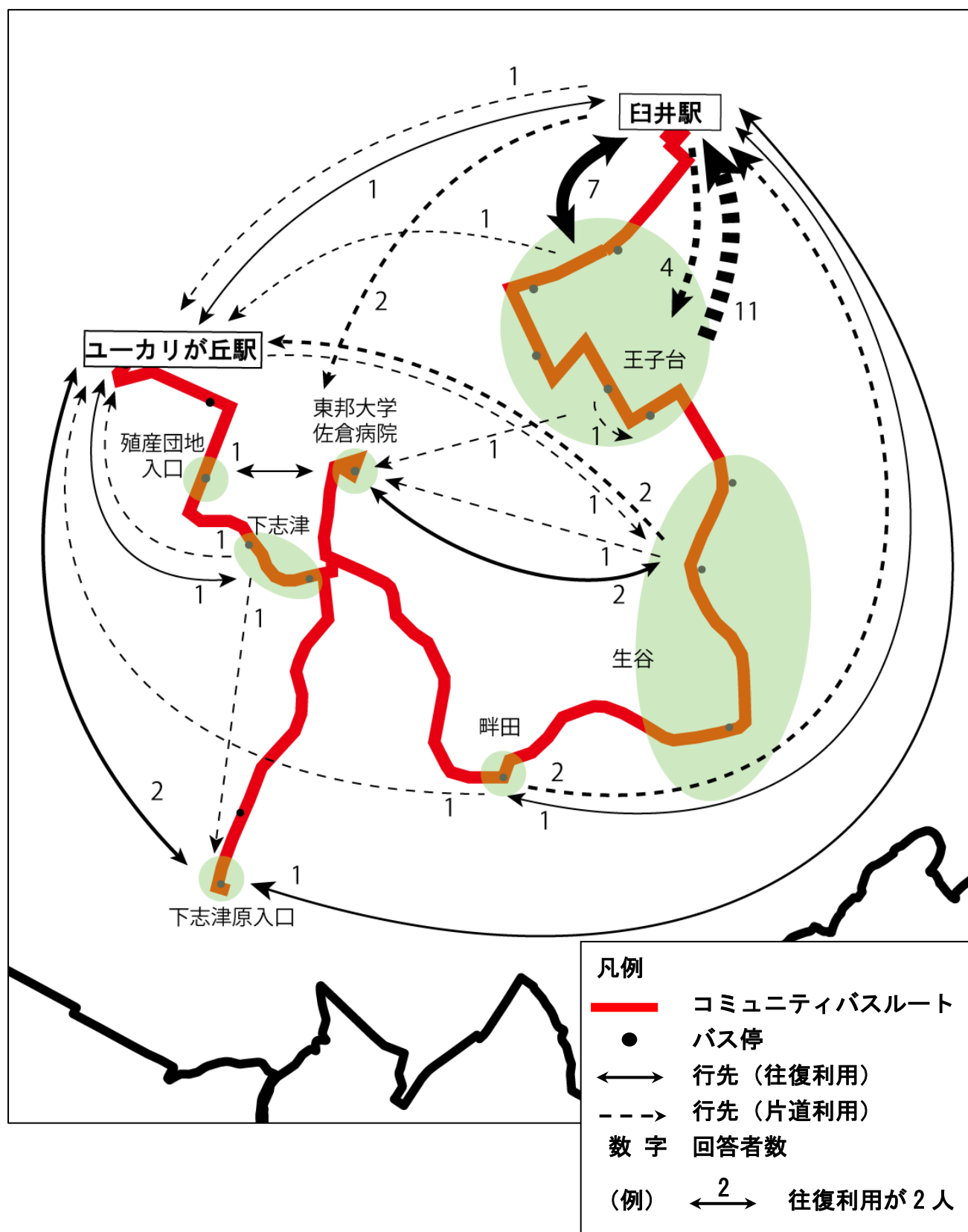
【往復・片道利用を含めた利用状況（志津北側ルート）】

○多くの地域で往復利用が多い。



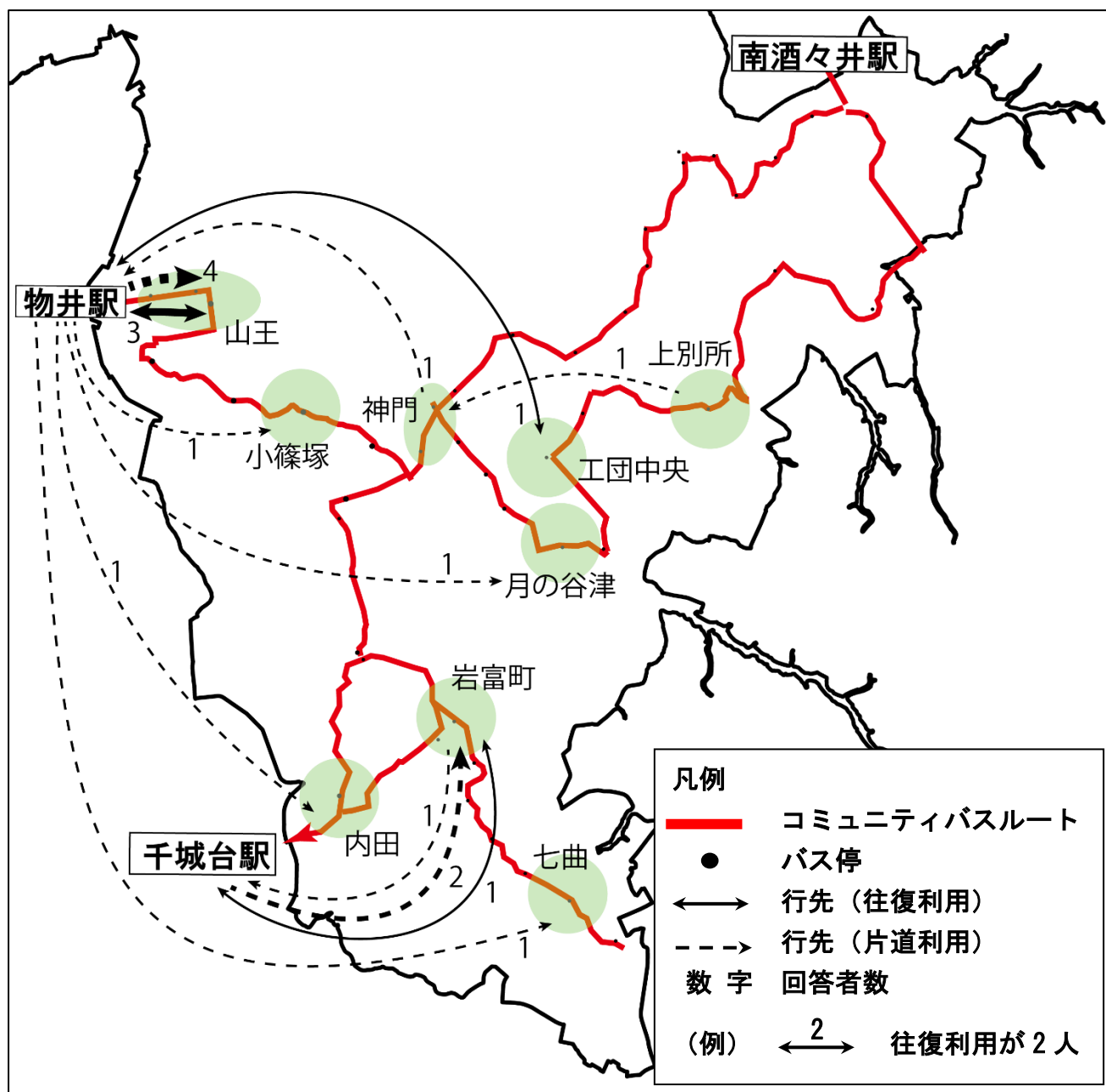
【往復・片道利用を含めた利用状況（畔田・下志津ルート）】

○鉄道駅を含む移動の他、鉄道駅を含まないルート内の移動も多い。



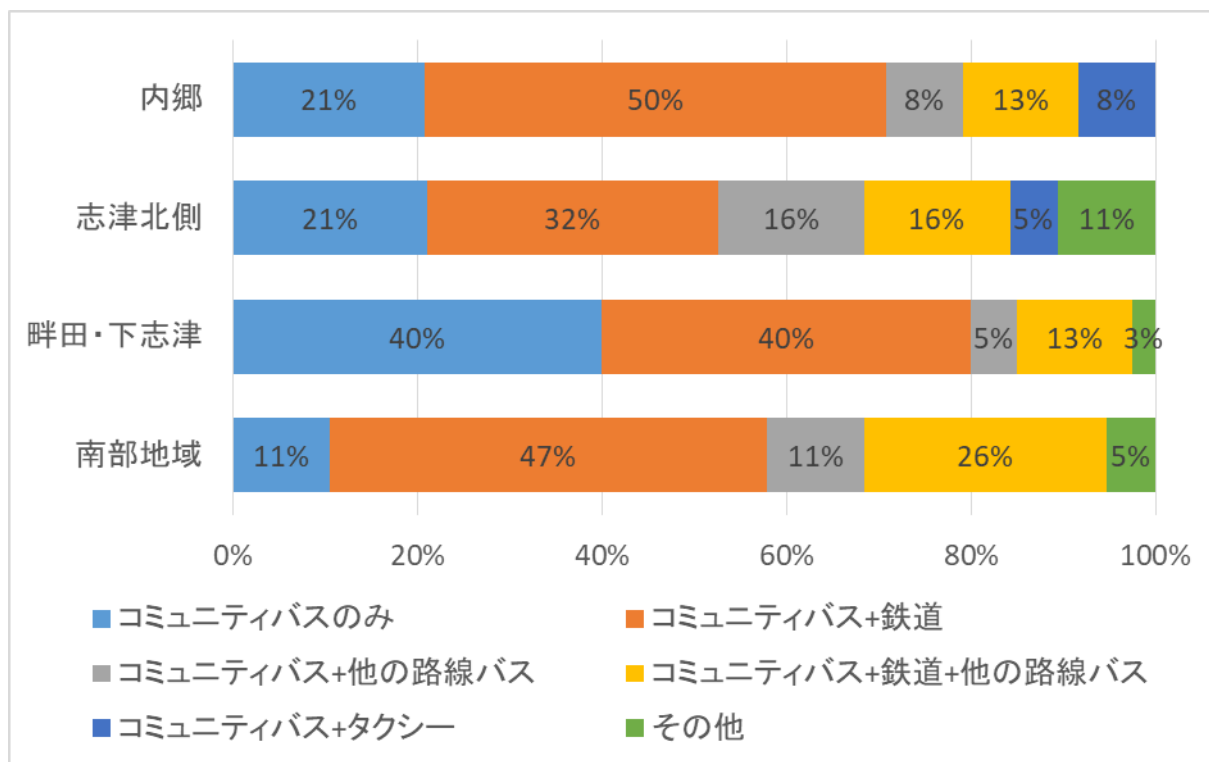
【往復・片道利用を含めた利用状況（南部地域ルート）】

○近い鉄道駅への移動が多いが、物井駅は遠距離の移動もある。



（６）乗車前後で利用している公共交通機関

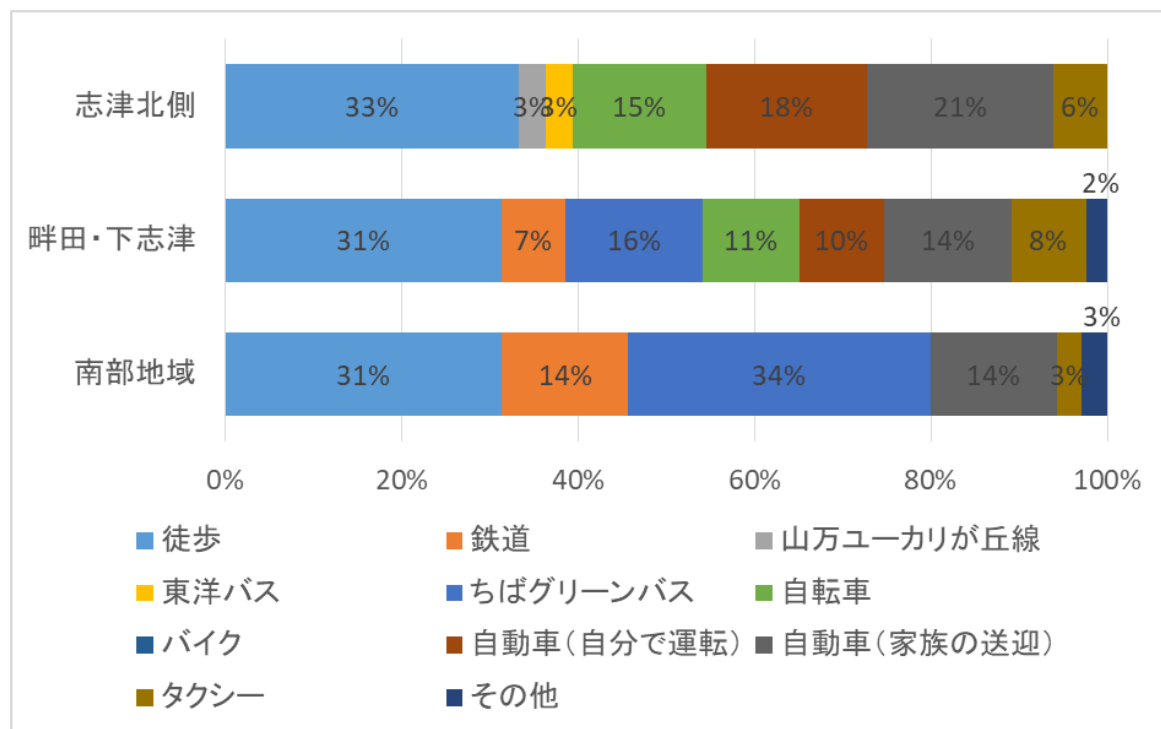
- どのルートも鉄道駅に接続しているため、コミバス+鉄道の回答が最も多い。
○南部地域ルートは、バス同士の乗り換えを推進しているが、回答数は少ない。



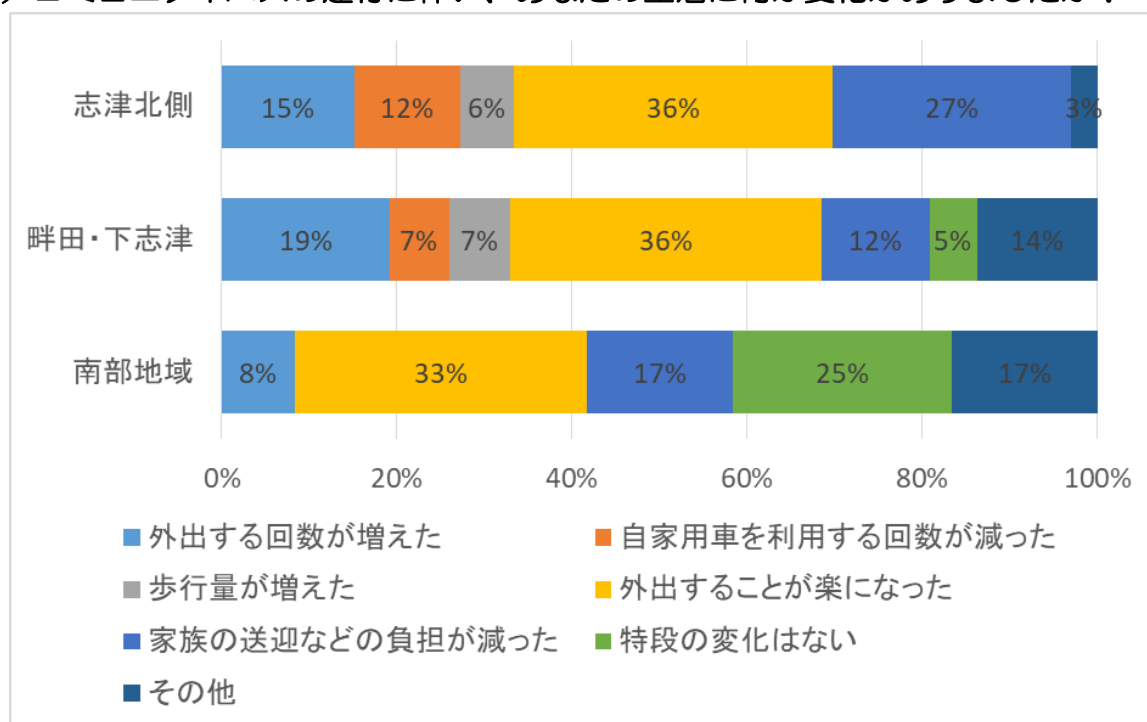
問3 コミュニティバスの運行前後の生活状況（内郷ルートを除く3ルート）

- コミュニティバスが運行する前の移動手段が徒歩という人が多いが、南部地域ルートでは、ちばグリーンバスという人が最も多い。
○コミュニティバス運行に伴う生活の変化では、どのルートでも外出が楽になったという人が多い。

（1）コミュニティバスが運行する前はどの交通手段で移動することが多かったですか？



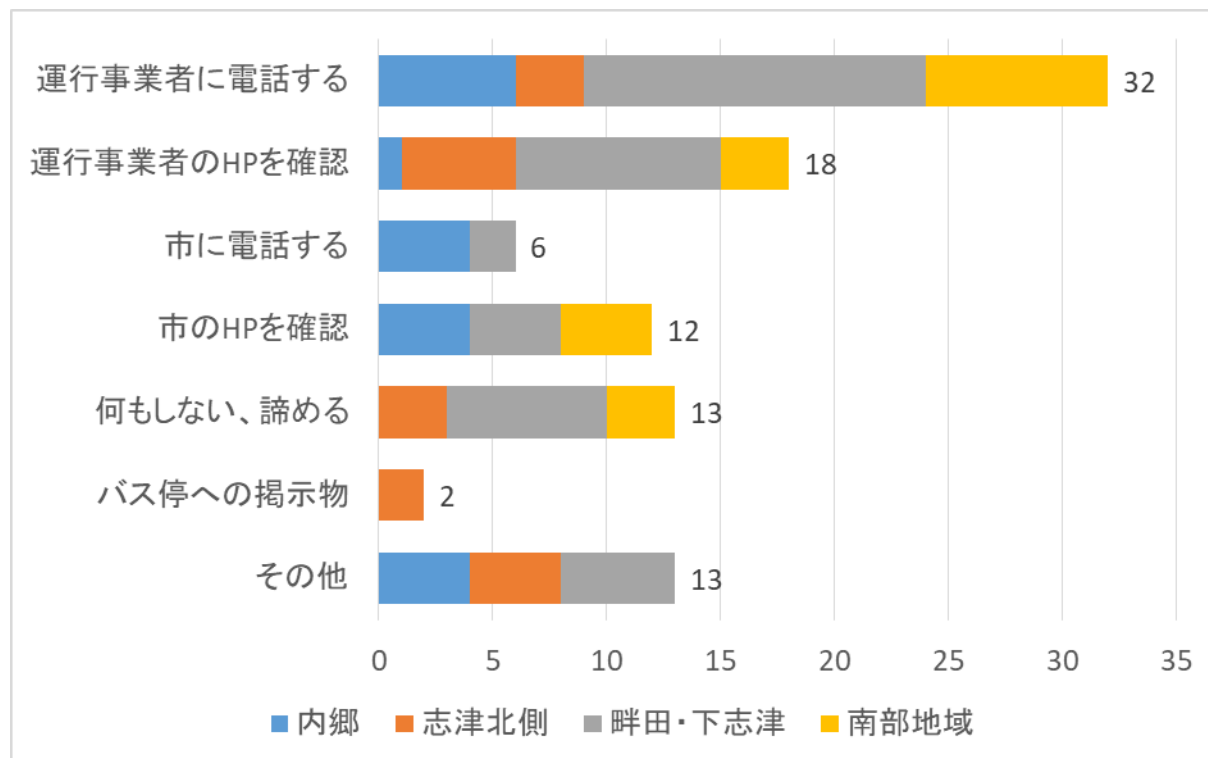
（2）コミュニティバスの運行に伴い、あなたの生活に何か変化がありましたか？



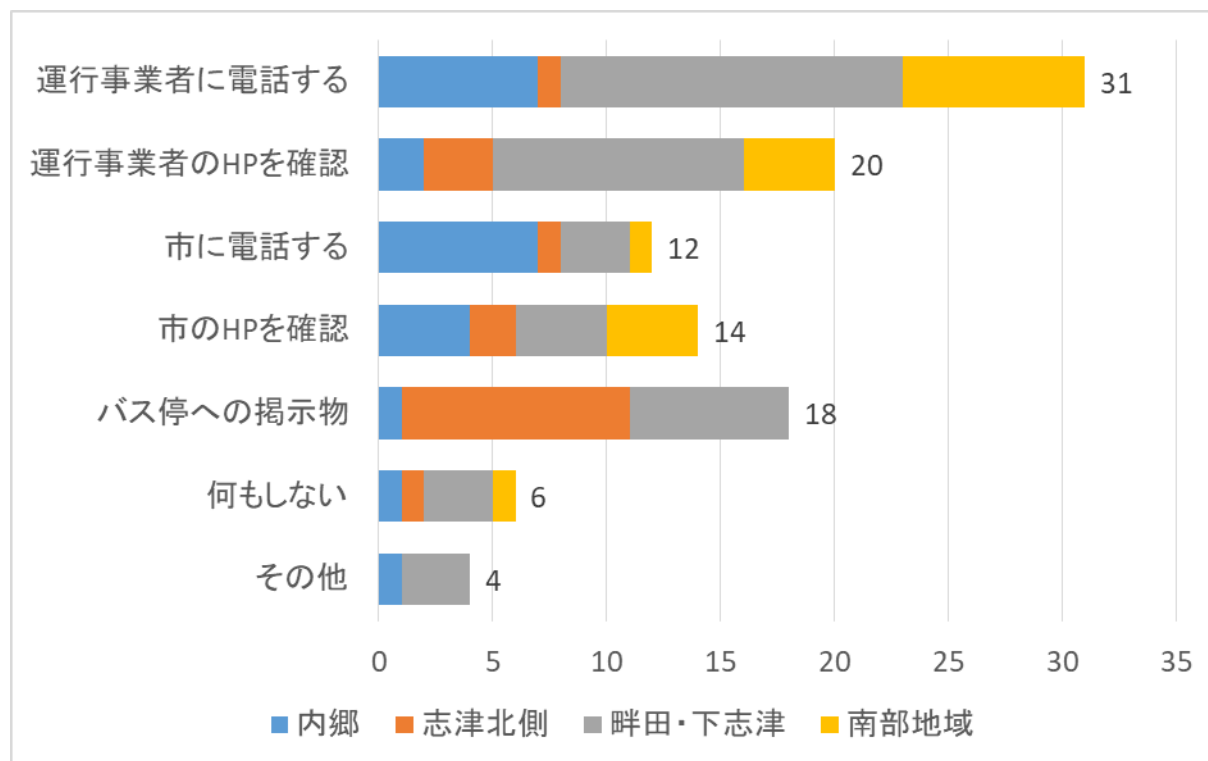
問4 運行情報の取得方法（4ルート共通）

- バスが来ない場合は、運行事業者の情報で確認する人が多い。
○運休になりそうな場合は、運行事業者の情報のほか、バス停への掲示物で確認する人も多い。

（１）バスが来ない場合の運行状況確認

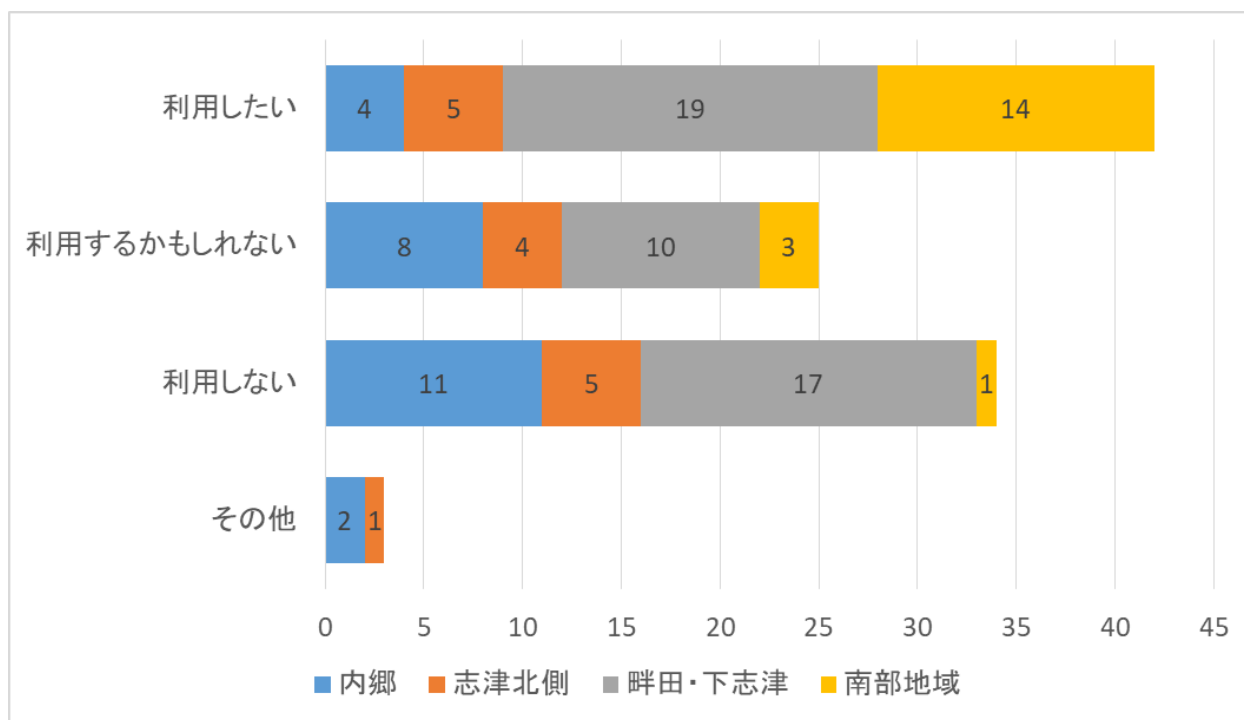


（２）運休になりそうな場合の運行状況確認

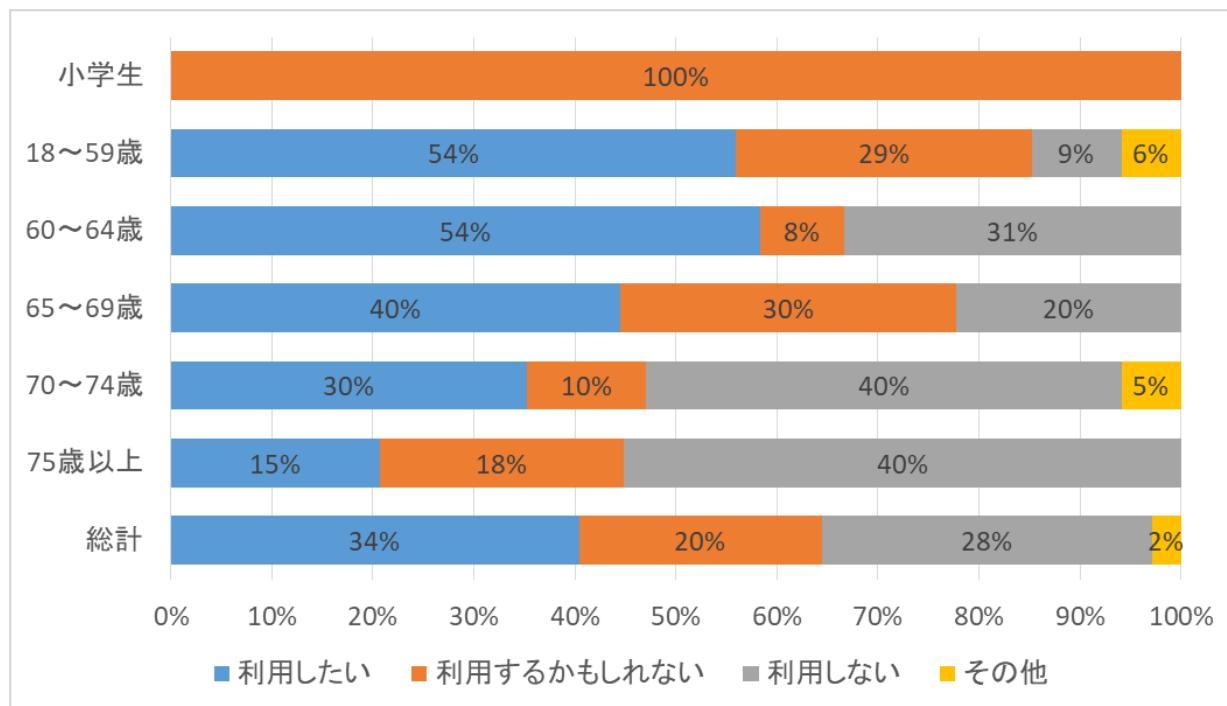


(3) インターネットから、バスの現在地や運休等の運行情報を、スマートフォンやパソコンでリアルタイムに確認できるサービスが導入された場合の利用意向

- 利用したい人が最も多い。
○年齢が上がるにつれて、利用したい人の割合が減少する。

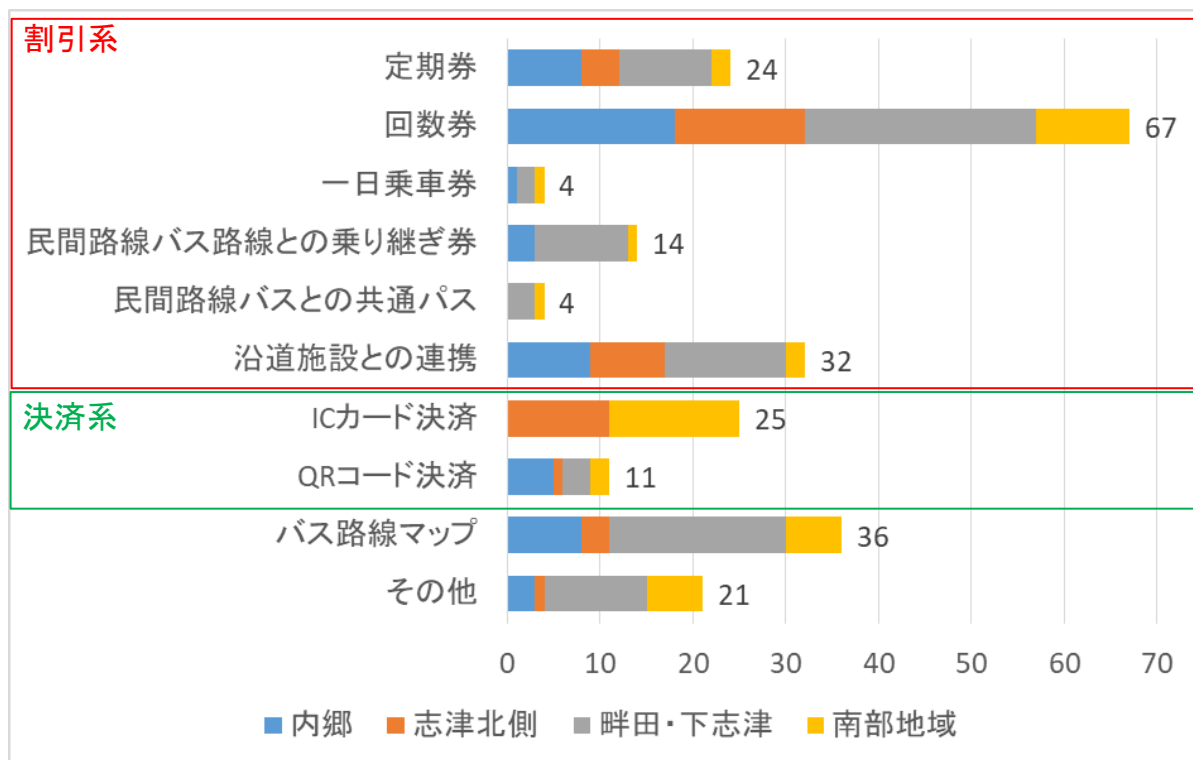


【利用意向と年齢の関係性】

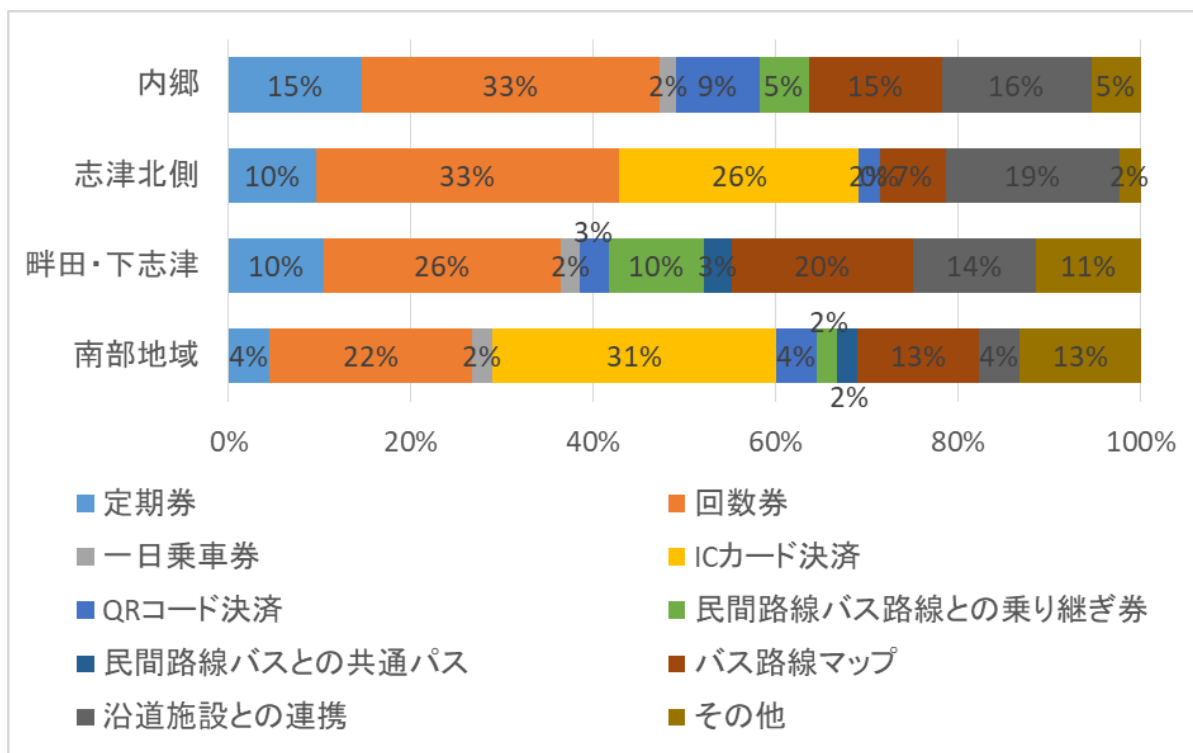


問5 利用者を増やすために必要なサービス（4ルート共通）

- 全体で見ると、回数券が最も多く、バス路線マップ、沿道施設との連携が続く。
○志津北側ルートおよび南部地域ルートではICカード決済も要望が多い。



※選択肢「ICカード決済」は、志津北側ルート、南部地域ルートのみ
【各ルートの回答割合】



【定期券の許容金額設定（円）】

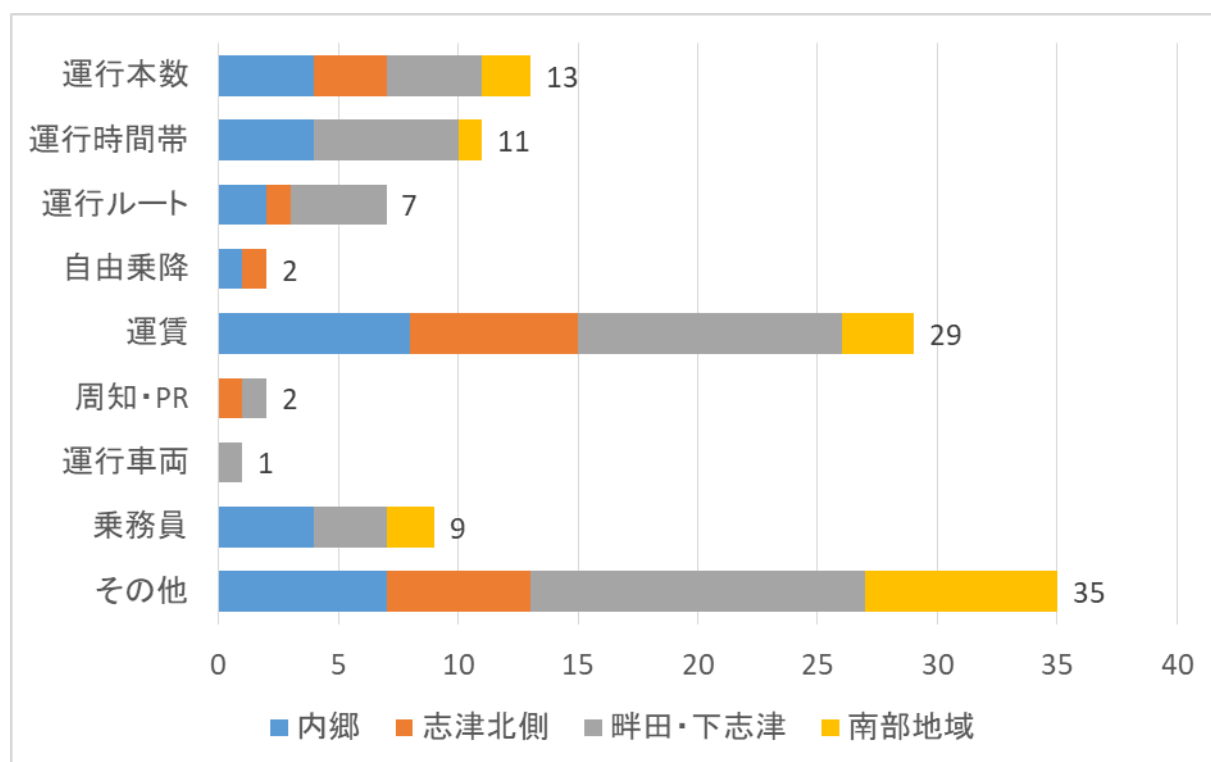
	平均値	中央値	最大値	最低値
通勤定期	6,257	6,000	10,000	3,000
通学定期	3,963	4,000	8,000	2,000
高齢者定期	3,500	3,000	7,000	1,000

【その他の例】

- ・乗車区間が短い場合の運賃割引
- ・バスが今どこを走っているのか、スマホで見られること
- ・PR（人が多数集まるところにコミュニティバスの紹介ポスターを張る等）
- ・チーパス割引 100 円引の導入（100 円引き）
- ・高齢者は無料
- ・鉄道との乗り継ぎ割引（乗り継いだ方の運賃を割り引く）
- ・バス内の案内映像・食事レストラン、コーヒー店の案内
- ・ちばグリーンバスと同時に 10 回乗車で 1 回無料等の割引（回数券ではなく PASMO 等での対応が望ましい）
- ・両替機

問 6 ご意見ご要望、感じたことなどがありましたらご記入ください。（4ルート共通）

○自由記述欄に記載された意見を分類した結果、グラフのとおりとなった。項目毎の代表的な意見は以下のとおり。



【運行本数】

- もう少し本数を増やしてほしい。

【運行時間帯】

- 学校での朝練のとき、7:00 に学校集合で 7:15 にスタートで、朝 6:20 着のバスだと学校に早く着く。朝のその時間は残しといて、6:40 に土浮坂上に着くくらいの時間を追加してください。お願いします。（内郷）
- 土日も平日と同じ時間で運行してほしい。（内郷）
- 通勤時間帯にもっと運行してほしい。（畔田・下志津、南部地域）

【運行ルート】

- コミュニティバスが京成佐倉～市役所～JR佐倉駅に延伸すれば、JR佐倉から市役所への利便性が高まりますし、グリーンバスは京成佐倉～JR佐倉で運賃 165 円ですから、駅間の移動はグリーンバスで棲み分けができます。（内郷）
- 歴博、草ぶえの丘も1つのバスで行けると良い。（内郷）
- →大林→生谷→ではなく→染井野 6 丁目→7 丁目→染井野南→生谷交差点→の方が利用客が見込まれるのではないのでしょうか。生谷利用の方には、ちばグリーンバスとの乗り継ぎ対応にて利便性を保つなど考えられないのでしょうか？（畔田・下志津）
- 千代田小学校の前の道をバスを通してほしい。（畔田・下志津）

【自由乗降】

- 宮前区間についてはバス停のみの乗り降りにするべき。横断歩道の位置で乗る人がいる。（内郷）
- 自由乗降区間があることはとても良いことだと思いました。

【運賃】

- 100 円にしてほしい
- 交通系 IC カードの導入（志津北側ルート、南部地域ルート）
- 敬老パスがあると良い。
- 料金を一定額にしないで、距離制にした方がいいと思う。

【周知・PR】

- 台風の影響での運休時、すぐネットで状況を確認したが、何も書かれていなかったのも、とても残念に思いました。早い段階での対応をよろしくお願いいたします。

【運行車両】

- カムロちゃんのデザインバスがかわいかったのに終了して残念。（内郷）

【乗務員】

- 運転手さんの対応が悪い。（内郷、畔田・下志津、南部地域）
- 運転手さん対応が良い。（内郷、南部地域）
- 京成佐倉駅北口から利用しているのですが、時間より早めに来ているとき、また雨の日は特に早めに乗せて頂けたら大変助かります。（内郷）
- 時間が遅くなった時に、あいさつがなくて、何も言葉が出なかった。
- 運転免許自主返納割引について運転手により、対応が違う。

【その他】

- 高齢者は出かけるのに足が大切です。高齢化社会に必要です。サービスは続けてほしいです。
- ユーカリが丘駅南口で下車し、イオンタウンユーカリが丘行の無料シャトルバスに乗ろうと思うが毎回接続が悪く、バス下車後、イオンタウンユーカリが丘まで歩いている。（畔田・下志津）
- 自分は車を所有していないので、今まで志津ゴルフ練習場を利用していませんでした。このバス便が始まったので、平均2回往復／週利用しています。（畔田・下志津）
- 利用者の要望やニーズは、ドライバーさんなど、身近に接している方の意見を聞くこと。ルートや時間帯などを現状に対応して柔軟に変更して欲しい。

(4)調査表

～佐倉市コミュニティバス（内郷ルート） アンケート調査票～

平素より佐倉市政にご理解・ご協力をいただきまして、誠にありがとうございます。

佐倉市では、鉄道やバス路線のない交通空白地域の移動手段の確保を目的として、コミュニティバスを4ルート運行しており、昨年度は約11万人の方々にご利用を頂きました。一方で、全体の収支率は約22%（運行経費に対する運賃収入の割合）となっています。

バスは、車に比べ不便と思われがちですが、地球温暖化の抑制や、運転免許を持たない高齢者や子どもたちの移動手段となるなど、様々な効果と役割を持っています。

本アンケートは、コミュニティバスを限られた財源の中で持続的に運行していくために、より多くの方々にご利用いただく必要があることから、ご利用されている皆様の利用意識やご意見などを把握し、改善策の検討のために実施させて頂くものです。

ご多忙のところお手数をおかけしますが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力をお願い申し上げます。

令和2年3月

佐倉市長 西 田 三十五

ご記入にあたって

○調査票の回答内容は統計的に処理しますので、個人が特定されることはありません（調査票や返信用封筒にお名前やご住所を記入しないようお願いします）。

○多くの方々からご意見をお伺いするため、お一人様1枚のみでお願いいたします。

○ご記入後は、本調査票を封入していた「コミュニティバスアンケート在中」と記載された返信用封筒に入れ、切手を貼らずに**令和2年3月31日（火）**までに郵便ポストか、車内に設置してある回収箱へ投函してください。

問 1. あなた自身のことについてお伺いします。(1)～(3)の項目ごとに、あてはまるものを一つ
選び、番号に○を記入してください。

(1) 性別	<u>1</u> 男性 <u>2</u> 女性	(2) 年齢	<u>1</u> 小学生 <u>2</u> 中学生 <u>3</u> 高校生 <u>4</u> 18～59歳 <u>5</u> 60～64歳 <u>6</u> 65～69歳 <u>7</u> 70～74歳 <u>8</u> 75歳以上
(3) お住まい	<u>1</u> 市内（ ）例：ユーカリが丘〇丁目※番地以下の記載は不要です。 <u>2</u> 市外（ ）市・区・町・村		
(4) ご職業	<u>1</u> 会社員・公務員 <u>2</u> 自営業・自由業 <u>3</u> パート・アルバイト <u>4</u> 専業主婦（主夫） <u>5</u> 学生 <u>6</u> 無職 <u>7</u> その他（ ）		
(5) 運転免許 の有無	<u>1</u> 持っている <u>2</u> 持っていない <u>3</u> 持っていたが、返納した → （ ）年（ ）月 ↑ 返納された概ねの時期をご記入ください		
(6) スマートフォンの保有状況	<u>1</u> 持っている <u>2</u> 持っていない		

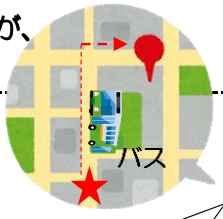
中面もお答えください

1

問 2. 利用状況についてお伺いします。

(1) コミュニティバスの主な利用目的について、 <u>あてはまるものを一つ選び、番号に○を記入してください</u>		
1 通学	2 通勤	3 買い物
4 通院・介護サービス	5 趣味・レジャー	6 その他（ ）
(2) コミュニティバスの利用頻度について、 <u>あてはまるものを一つ選び、番号に○を記入してください</u>		
1 週5日以上	2 週3～4日程度	3 週1～2日程度
4 月2～3日程度	5 月1日程度	6 今日初めて利用した
(3) コミュニティバスで主に利用するバス停留所の区間はどちらですか。 <u>停留所名をご記入ください。</u>		
(① バス停) から (② バス停) まで利用		
(4) (3)の区間での利用の場合、 <u>往復又は片道利用のどちらが多いですか？あてはまるほうの番号に○を記入してください。</u> また、片道利用の場合、 <u>どちら方向での利用が多いですか？あてはまるほうのアルファベットに○を記入してください。</u>		
1 主に往復で利用している → (6)にお進みください		
2 主に片道で利用している → 下記を選択後、(5)もお答えください。		
 A ①から②の方向で主に利用している B ②から①の方向で主に利用している		
(5) (4)で「主に片道で利用している」と回答された方にお伺いします。 <u>片道しか利用しない理由について、あてはまる全ての番号に○を付けてください。</u>		
1 片道は運行が開始していない	2 片道は運行が終了している	
3 片道は家族に送迎を頼んでいる	4 片道は徒歩にしている	
5 片道は他の公共交通機関（他の路線バス、タクシーなど）を利用している		
6 往復の運賃は負担が重い	7 荷物などがあってバスに乗ろうと思わない	
8 その他（ ）		
(6) コミュニティバスの乗車前後で他の公共交通機関をご利用していますか？ <u>利用している公共交通機関のすべてに○を記入してください。</u>		
<u>例）コミュニティバスで京成佐倉駅→路線バスに乗り換え→JR 佐倉駅下車→目的地の場合は、2と3に○を記入。</u>		
1 他の公共交通機関は利用していない	2 鉄道	3 他の路線バス
4 タクシー	5 他のコミュニティバスルート	
6 その他（ ）		

問3. 昨年は台風 15 号などの影響で運休等が発生し、皆様にはご迷惑をおかけしました。市では遅延・運休等の情報発信のあり方について検討していますが、皆様の運行情報の取得方法などについてお伺いします。項目ごとにあてはまるもの一つ選び、番号に○を記入してください。

(1) バスが時刻表のとおりに来ない場合、どの方法で運行状況を確認していますか？	
1 運行事業者に電話する	2 運行事業者の HP を確認
3 市に電話する	4 市の HP を確認
5 その他 ()	
(2) 台風や大雪など、運休になりそうな場合、どの方法で確認しようと考えていますか？	
1 運行事業者に電話する	2 運行事業者の HP を確認
3 市に電話する	4 市の HP を確認
5 バス停への掲示物	6 その他 ()
(3) インターネットから、バスの現在地や運休等の運行情報を、スマートフォンやパソコンでリアルタイムに確認できるサービス（右絵参照）がありますが、導入された場合の利用意向について教えてください。	
1 利用したい	
2 利用するかもしれない	
3 利用しない	
4 その他	
前の停留所を出発したから、あと2分くらいで到着するわね。	

裏面もお答えください

問4. 現在利用していただいている方には利用の継続やいかに利用頻度を高めて頂くか、利用していない人にはいかに利用していただくかが課題となります。この課題に対応するためにはどのようなサービスが有効だと思いますか。あなたのお考えにあてはまるものの番号のすべてに○を付けてください。

- 1 定期券（例）通勤、通学、高齢者向け定期券
→ 1 か月定期券が導入された場合、許容できる金額設定も教えてください
（通勤： 円）（通学： 円）（高齢者： 円）
- 2 回数券（例）200 円券 11 枚つづりを 2,000 円で販売
- 3 一日乗車券（例）500 円で一日乗り放題
- 4 QR コード決済（例）PayPay
- 5 民間路線バスとの乗り継ぎ券（例）乗り継いだ側の運賃を 100 円引き
- 6 民間路線バスとの共通パス（例）共通一日乗車券、共通定期券
→ 導入された場合、許容できる金額設定も教えてください
（共通一日乗車券： 円）（共通 1 か月定期券： 円）
- 7 民間路線バスも含めた市内バス路線マップの作成・配布
- 8 沿線施設（スーパー、飲食店等）との連携（例）お買い物の帰りは、運賃を割引く
- 9 その他、あなたの周り（家族、友人など）に利用を勧めるにあたって、こんなサービスがあったらいいなと思うものがあれば、下記にご記入ください。

問5. ご意見ご要望、感じたことなどがありましたらご記入ください。

ご協力ありがとうございました。ご記入が終わりましたら、本調査票を返信用封筒に封入頂き、郵便ポスト又は車内の回収箱に投函してください。

問い合わせ 佐倉市都市計画課交通対策班 ☎043-484-6164

～佐倉市コミュニティバス（志津北側ルート） アンケート調査票～

平素より佐倉市政にご理解・ご協力をいただきまして、誠にありがとうございます。

佐倉市では、鉄道やバス路線のない交通空白地域の移動手段の確保を目的として、コミュニティバスを4ルート運行しており、昨年度は約11万人の方々にご利用を頂きました。一方で、全体の収支率（運行経費に対する運賃収入の割合）は約22%となっています。

バスは、車に比べ不便と思われがちですが、地球温暖化の抑制や、運転免許を持たない高齢者や子どもたちの移動手段となるなど、様々な効果と役割を持っています。

本アンケートは、コミュニティバスを限られた財源の中で持続的に運行していくために、より多くの方々にご利用いただく必要があることから、ご利用されている皆様の利用意識やご意見などを把握し、改善策の検討のために実施させて頂くものです。

ご多忙のところお手数をおかけしますが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力をお願い申し上げます。

令和2年3月

佐倉市長 西 田 三十五

ご記入にあたって

○調査票の回答内容は統計的に処理しますので、個人が特定されることはありません（調査票や返信用封筒にお名前やご住所を記入しないようお願いします）。

○多くの方々からご意見をお伺いするため、**お一人様1枚のみ**でお願いいたします。

○ご記入後は、本調査票を封入していた「コミュニティバスアンケート在中」と記載された返信用封筒に入れ、切手を貼らずに**令和2年3月31日（火）**までに郵便ポストか、車内に設置してある回収箱へ投函してください。

問 1. あなた自身のことについてお伺いします。(1)～(3)の項目ごとに、あてはまるものを一つ
選び、番号に○を記入してください。

(1) 性別	<u>1</u> 男性 <u>2</u> 女性	(2) 年齢	<u>1</u> 小学生 <u>2</u> 中学生 <u>3</u> 高校生 <u>4</u> 18～59歳 <u>5</u> 60～64歳 <u>6</u> 65～69歳 <u>7</u> 70～74歳 <u>8</u> 75歳以上
(3) お住まい	<u>1</u> 市内（ ）例：ユーカリが丘〇丁目※番地以下の記載は不要です。 <u>2</u> 市外（ ）市・区・町・村		
(4) ご職業	<u>1</u> 会社員・公務員 <u>2</u> 自営業・自由業 <u>3</u> パート・アルバイト <u>4</u> 専業主婦（主夫） <u>5</u> 学生 <u>6</u> 無職 <u>7</u> その他（ ）		
(5) 運転免許の有無	<u>1</u> 持っている <u>2</u> 持っていない <u>3</u> 持っていたが、返納した → （ ）年（ ）月 ↑返納された概ねの時期をご記入ください		
(6)スマートフォンの保有状況	<u>1</u> 持っている <u>2</u> 持っていない		

中面もお答えください

1

問 2. 利用状況についてお伺いします。

(1) コミュニティバスの主な利用目的について、 <u>あてはまるものを一つ選び、番号に○を記入してください</u>		
1 通学	2 通勤	3 買い物
4 通院・介護サービス	5 趣味・レジャー	6 その他 ()
(2) コミュニティバスの利用頻度について、 <u>あてはまるものを一つ選び、番号に○を記入してください</u>		
1 週5日以上	2 週3～4日程度	3 週1～2日程度
4 月2～3日程度	5 月1日程度	6 今日初めて利用した
(3) コミュニティバスでよく利用するバス停留所の区間はどちらですか。 <u>停留所名をご記入ください。</u>		
(①) バス停) から (②) バス停) まで利用		
(4) (3)の区間での利用の場合、 <u>往復又は片道利用のどちらが多いですか？あてはまるほうの番号に○を記入してください。また、片道利用の場合、どちら方向での利用が多いですか？あてはまるほうのアルファベットに○を記入してください。</u>		
1 主に往復で利用している → (6)にお進みください		
2 主に片道で利用している → 下記を選択後、(5)もお答えください。		
 A ①から②の方向で主に利用している B ②から①の方向で主に利用している		
(5) (4)で「主に片道で利用している」と回答された方にお伺いします。 <u>片道しか利用しない理由について、あてはまる全ての番号に○を付けてください。</u>		
1 片道は運行が開始していない	2 片道は運行が終了している	
3 片道は家族に送迎を頼んでいる	4 片道は徒歩にしている	
5 片道は他の公共交通機関（他の路線バス、タクシーなど）を利用している		
6 往復の運賃は負担が重い	7 荷物などがあってバスに乗ろうと思わない	
8 その他 ()		
(6) コミュニティバスの乗車前後で他の公共交通機関をご利用していますか？ <u>利用している公共交通機関のすべてに○を記入してください。</u>		
例) コミュニティバスでユーカリが丘駅→京成本線に乗り換え→京成臼井駅下車→路線バス→目的地………の場合は、2と3に○を記入。		
1 他の公共交通機関は利用していない	2 鉄道	3 他の路線バス
4 タクシー	5 他のコミュニティバスルート	
6 その他 ()		

問3. コミュニティバスの運行前後の生活状況についてお伺いします。

(1) 問2.の(1)の目的のために移動される際、コミュニティバスが運行する前はどの交通手段で移動することが多かったですか？あてはまるものを多い順で3つまで、番号に○を付けてください。

- 1 徒歩 2 鉄道 3 山万ユーカリが丘線 4 東洋バス 5 自転車
6 バイク 7 自動車（自分で運転） 8 自動車（家族の送迎） 9 タクシー
10 その他（ ）

(2) コミュニティバスの運行に伴い、あなたの生活に何か変化がありましたか？あてはまる全ての番号に○を付けてください。

- 1 外出する回数が増えた 2 自家用車を利用する回数が減った
3 歩行量が増えた 4 外出することが楽になった
5 家族の送迎などの負担が減った 6 特段の変化はない
7 その他（ ）

問 4. 昨年は台風 15 号などの影響で運休等が発生し、皆様にはご迷惑をおかけしました。市では遅延・運休等の情報発信のあり方について検討していますが、皆様の運行情報の取得方法などについてお伺いします。項目ごとにあてはまるもの一つ選び、番号に○を記入してください。

(1) バスが時刻表のとおりに来ない場合、どの方法で運行状況を確認していますか？

- 1 運行事業者に電話する 2 運行事業者の HP を確認 3 市に電話する
4 市の HP を確認 5 その他（ ）

(2) 台風や大雪など、運休になりそうな場合、どの方法で確認しようと考えていますか？

- ① 運行事業者へ電話する ② 運行事業者の HP を確認 ③ 市に電話する
④ 市の HP を確認 ⑤ バス停への掲示物 ⑥ その他（ ）

(3) インターネットから、バスの現在地や運休等の運行情報を、スマートフォンやパソコンでリアルタイムに確認できるサービス（右絵参照）がありますが、導入された場合の利用意向について教えてください。

- 1 利用したい
2 利用するかもしれない
3 利用しない
4 その他



前の停留所を出発したから、あと2分くらいで到着するわね。

裏面もお答えください

3

問5. 現在利用していただいている方には利用の継続やいかに利用頻度を高めて頂くか、利用していない人にはいかに利用していただくかが課題となります。この課題に対応するためにはどのようなサービスが有効だと思いますか。あなたのお考えにあてはまるものの番号すべてに○を付けてください。

- 1 定期券（例）通勤、通学、高齢者向け定期券
→ 1 か月定期券が導入された場合、許容できる金額設定も教えてください
（通勤： 円）（通学： 円）（高齢者： 円）
- 2 回数券（例）200 円券 11 枚つづりを 2,000 円で販売
- 3 一日乗車券（例）500 円で一日乗り放題
- 4 交通系 IC カード決済（例）Pasmo
- 5 QR コード決済（例）PayPay
- 6 民間路線バスとの乗り継ぎ券（例）乗り継いだ側の運賃を 100 円引き
- 7 民間路線バスとの共通パス（例）共通一日乗車券、共通定期券
→ 導入された場合、許容できる金額設定も教えてください
（共通一日乗車券： 円）（共通 1 か月定期券： 円）
- 8 民間路線バスも含めた市内バス路線マップの作成・配布
- 9 沿線施設（スーパー、飲食店等）との連携（例）お買い物の帰りは、運賃を割引く
- 10 その他、あなたの周りの方々（家族、友人など）に利用を勧めるにあたって、こんなサービスがあったらいいなと思うものがあれば、下記にご記入ください。

問6. ご意見ご要望、感じたことなどがありましたらご記入ください。

ご協力ありがとうございました。ご記入が終わりましたら、本調査票を返信用封筒に封入頂き、郵便ポスト又は車内の回収箱に投函してください。

問い合わせ 佐倉市都市計画課交通対策班 ☎043-484-6164

～佐倉市コミュニティバス（畔田・下志津ルート） アンケート調査票

平素より佐倉市政にご理解・ご協力をいただきまして、誠にありがとうございます。

佐倉市では、鉄道やバス路線のない交通空白地域の移動手段の確保を目的として、コミュニティバスを4ルート運行しており、昨年度は約11万人の方々にご利用を頂きました。一方で、全体の収支率（運行経費に対する運賃収入の割合）は約22%となっています。

バスは、車に比べ不便と思われがちですが、地球温暖化の抑制や、運転免許を持たない高齢者や子どもたちの移動手段となるなど、様々な効果と役割を持っています。

本アンケートは、コミュニティバスを限られた財源の中で持続的に運行していくために、より多くの方々にご利用いただく必要があることから、ご利用されている皆様の利用意識やご意見などを把握し、改善策の検討のために実施させて頂くものです。

ご多忙のところお手数をおかけしますが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力をお願い申し上げます。

令和2年3月

佐倉市長 西 田 三十五

ご記入にあたって

○調査票の回答内容は統計的に処理しますので、個人が特定されることはありません（調査票や返信用封筒にお名前やご住所を記入しないようお願いいたします）。

○多くの方々からご意見をお伺いするため、**お一人様1枚のみ**でお願いいたします。

○ご記入後は、本調査票を封入していた「コミュニティバスアンケート在中」と記載された返信用封筒に入れ、切手を貼らずに**令和2年3月31日（火）**までに郵便ポストか、車内に設置してある回収箱へ投函してください。

問 1. あなた自身のことについてお伺いします。(1)～(3)の項目ごとに、あてはまるものを一つ
選び、番号に○を記入してください。

(1) 性別	<u>1</u> 男性 <u>2</u> 女性	(2) 年齢	<u>1</u> 小学生 <u>2</u> 中学生 <u>3</u> 高校生 <u>4</u> 18～59歳 <u>5</u> 60～64歳 <u>6</u> 65～69歳 <u>7</u> 70～74歳 <u>8</u> 75歳以上
(3) お住まい	<u>1</u> 市内（ ）例：ユウカリが丘〇丁目※番地以下の記載は不要です。 <u>2</u> 市外（ ）市・区・町・村		
(4) ご職業	<u>1</u> 会社員・公務員 <u>2</u> 自営業・自由業 <u>3</u> パート・アルバイト <u>4</u> 専業主婦（主夫） <u>5</u> 学生 <u>6</u> 無職 <u>7</u> その他（ ）		
(5) 運転免許の有無	<u>1</u> 持っている <u>2</u> 持っていない <u>3</u> 持っていたが、返納した → （ ）年（ ）月 ↑ 返納された概ねの時期をご記入ください		
(6) スマートフォンの保有状況	<u>1</u> 持っている <u>2</u> 持っていない		

↑

中面もお答えください

問 2. 利用状況についてお伺いします。

(1) コミュニティバスの主な利用目的について、 <u>あてはまるものを一つ選び</u> 、番号に○を記入してください		
1 通学	2 通勤	3 買い物
4 通院・介護サービス	5 趣味・レジャー	6 その他 ()
(2) コミュニティバスの利用頻度について、 <u>あてはまるものを一つ選び</u> 、番号に○を記入してください		
1 週5日以上	2 週3～4日程度	3 週1～2日程度
4 月2～3日程度	5 月1日程度	6 今日初めて利用した
(3) コミュニティバスで主に利用するバス停留所の区間はどちらですか。 <u>停留所名をご記入</u> ください。		
(① バス停) から (② バス停) まで利用		
(4) (3)の区間での利用の場合、 <u>往復又は片道利用のどちらが多いですか？あてはまるほうの番号に○を記入</u> してください。また、片道利用の場合、 <u>どちら方向での利用が多いですか？あてはまるほうのアルファベットに○を記入</u> してください。		
1 主に往復で利用している → (6)にお進みください		
2 主に片道で利用している → 下記を選択後、(5)もお答えください。		
 A ①から②の方向で主に利用している B ②から①の方向で主に利用している		
(5) (4)で「主に片道で利用している」と回答された方にお伺いします。片道しか利用しない理由について、 <u>あてはまる全ての番号に○を付けて</u> ください。		
1 片道は運行が開始していない	2 片道は運行が終了している	
3 片道は家族に送迎を頼んでいる	4 片道は徒歩にしている	
5 片道は他の公共交通機関（他の路線バス、タクシーなど）を利用している		
6 往復の運賃は負担が重い	7 荷物などがあってバスに乗ろうと思わない	
8 その他 ()		
(6) コミュニティバスの乗車前後で他の公共交通機関をご利用していますか？ <u>利用している公共交通機関のすべてに○を記入</u> してください。		
例) コミュニティバスで臼井駅→京成本線に乗り換え→京成佐倉駅下車→路線バス→目的地……の場合は、2と3に○を記入。		
1 他の公共交通機関は利用していない	2 鉄道	3 他の路線バス
4 タクシー	5 他のコミュニティバスルート	
6 その他 ()		

問 3. コミュニティバスの運行前後の生活状況についてお伺いします。

(1) 問2. の(1)の目的のために移動される際、コミュニティバスが運行される前はどの交通手段で移動することが多かったですか？ <u>あてはまるものを多い順で3つまで</u> 、番号に○を付けてください。	
1 徒歩	2 鉄道
3 ちばグリーンバス	4 自転車
5 バイク	6 自動車（自分で運転）
7 自動車（家族の送迎）	8 タクシー
9 その他（ ）	
(2) コミュニティバスの運行に伴い、あなたの生活に何か変化がありましたか？ <u>あてはまる全ての番号に○を付けてください。</u>	
1 外出する回数が増えた	2 自家用車を利用する回数が減った
3 歩行量が増えた	4 外出することが楽になった
5 家族の送迎などの負担が減った	6 特段の変化はない
7 その他（ ）	

問 4. 台風 15 号などの影響で運休等が発生し、皆様にはご迷惑をおかけしました。市では遅延・運休等の情報発信のあり方について検討していますが、皆様の運行情報の取得方法などについてお伺いします。項目ごとにあてはまるもの一つ選び、番号に○を記入してください。

(1) バスが時刻表のとおりに来ない場合、どの方法で運行状況を確認していますか？	
1 運行事業者に電話する	2 運行事業者の HP を確認
3 市に電話する	4 市の HP を確認
5 その他（ ）	
(2) 台風や大雪など、運休になりそうな場合、どの方法で確認しようと考えていますか？	
1 運行事業者に電話する	2 運行事業者の HP を確認
3 市に電話する	4 市の HP を確認
5 バス停への掲示物	
6 その他（ ）	
(3) インターネットから、バスの現在地や運休等の運行情報を、スマートフォンやパソコンでリアルタイムに確認できるサービス（右絵参照）がありますが、導入された場合の利用意向について教えてください。	
1 利用したい	
2 利用するかもしれない	
3 利用しない	
4 その他	

裏面もお答えください

3

問5. 現在利用していただいている方には利用の継続やいかに利用頻度を高めて頂くか、利用していない人にはいかに利用していただくかが課題となります。この課題に対応するためにはどのようなサービスが有効だと思いますか。あなたのお考えにあてはまるものの番号のすべてに○を付けてください。

- 1 定期券（例）通勤、通学、高齢者向け定期券
→ 1 か月定期券が導入された場合、許容できる金額設定も教えてください
（通勤： 円）（通学： 円）（高齢者： 円）
- 2 回数券（例）200 円券 11 枚つづりを 2,000 円で販売
- 3 一日乗車券（例）500 円で一日乗り放題
- 4 QR コード決済（例）PayPay
- 5 民間路線バスとの乗り継ぎ券（例）乗り継いだ側の運賃を 100 円引き
- 6 民間路線バスとの共通パス（例）共通一日乗車券、共通定期券
→ 導入された場合、許容できる金額設定も教えてください
（共通一日乗車券： 円）（共通 1 か月定期券： 円）
- 7 民間路線バスも含めた市内バス路線マップの作成・配布
- 8 沿線施設（スーパー、飲食店等）との連携（例）お買い物の帰りは、運賃を割引く
- 9 その他、あなたの周り（家族、友人など）に利用を勧めるにあたって、こんなサービスがあったらいいなと思うものがあれば、下記にご記入ください。

問6. ご意見ご要望、感じたことなどがありましたらご記入ください。

ご協力ありがとうございました。ご記入が終わりましたら、本調査票を返信用封筒に封入頂き、郵便ポスト又は車内の回収箱に投函してください。

問い合わせ 佐倉市都市計画課交通対策班 ☎043-484-6164

～佐倉市コミュニティバス（南部地域ルート） アンケート調査票～

平素より佐倉市政にご理解・ご協力をいただきまして、誠にありがとうございます。

佐倉市では、鉄道やバス路線のない交通空白地域の移動手段の確保を目的として、コミュニティバスを4ルート運行しており、昨年度は約11万人の方々にご利用を頂きました。一方で、全体の収支率（運行経費に対する運賃収入の割合）は約22%となっています。

バスは、車に比べ不便と思われがちですが、地球温暖化の抑制や、運転免許を持たない高齢者や子どもたちの移動手段となるなど、様々な効果と役割を持っています。

本アンケートは、コミュニティバスを限られた財源の中で持続的に運行していくために、より多くの方々にご利用いただく必要があることから、ご利用されている皆様の利用意識やご意見などを把握し、改善策の検討のために実施させて頂くものです。

ご多忙のところお手数をおかけしますが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力をお願い申し上げます。

令和2年3月

佐倉市長 西 田 三十五

ご記入にあたって

○調査票の回答内容は統計的に処理しますので、個人が特定されることはありません（調査票や返信用封筒にお名前やご住所を記入しないようお願いいたします）。

○多くの方々からご意見をお伺いするため、**お一人様1枚のみ**でお願いいたします。

○ご記入後は、本調査票を封入していた「コミュニティバスアンケート在中」と記載された返信用封筒に入れ、切手を貼らずに**令和2年3月31日（火）**までに郵便ポストか、車内に設置してある回収箱へ投函してください。

問 1. あなた自身のことについてお伺いします。(1)～(3)の項目ごとに、あてはまるものを選び、番号に○を記入してください。

(1) 性別	<u>1</u> 男性 <u>2</u> 女性	(2) 年齢	<u>1</u> 小学生 <u>2</u> 中学生 <u>3</u> 高校生 <u>4</u> 18～59歳 <u>5</u> 60～64歳 <u>6</u> 65～69歳 <u>7</u> 70～74歳 <u>8</u> 75歳以上
(3) お住まい	<u>1</u> 市内（ ）例：ユーカリが丘〇丁目※番地以下の記載は不要です。 <u>2</u> 市外（ ）市・区・町・村		
(4) ご職業	<u>1</u> 会社員・公務員 <u>2</u> 自営業・自由業 <u>3</u> パート・アルバイト <u>4</u> 専業主婦（主夫） <u>5</u> 学生 <u>6</u> 無職 <u>7</u> その他（ ）		
(5) 運転免許 の有無	<u>1</u> 持っている <u>2</u> 持っていない <u>3</u> 持っていたが、返納した → （ ）年（ ）月 ↑返納された概ねの時期をご記入ください		
(6) スマートフォンの保有状況	<u>1</u> 持っている <u>2</u> 持っていない		

中面もお答えください

問 2. 利用状況についてお伺いします。

(1) コミュニティバスの主な利用目的について、 <u>あてはまるものを一つ選び、番号に○を記入してください</u>		
1 通学	2 通勤	3 買い物
4 通院・介護サービス	5 趣味・レジャー	6 その他（ ）
(2) コミュニティバスの利用頻度について、 <u>あてはまるものを一つ選び、番号に○を記入してください</u>		
1 週5日以上	2 週3～4日程度	3 週1～2日程度
4 月2～3日程度	5 月1日程度	6 今日初めて利用した
(3) コミュニティバスで主に利用するバス停留所の区間はどちらですか。 <u>停留所名をご記入ください。</u>		
(①) (バス停) から (②) (バス停) まで利用		
(4) (3)の区間での利用の場合、 <u>往復又は片道利用のどちらが多いですか？あてはまるほうの番号に○を記入してください。また、片道利用の場合、どちら方向での利用が多いですか？あてはまるほうのアルファベットに○を記入してください。</u>		
1 主に往復で利用している → (6)にお進みください		
2 主に片道で利用している → 下記を選択後、(5)もお答えください。		
 A ①から②の方向で主に利用している B ②から①の方向で主に利用している		
(5) (4)で「主に片道で利用している」と回答された方にお伺いします。 <u>片道しか利用しない理由について、あてはまる全ての番号に○を付けてください。</u>		
1 片道は運行が開始していない	2 片道は運行が終了している	
3 片道は家族に送迎を頼んでいる	4 片道は徒歩にしている	
5 片道は他の公共交通機関（他の路線バス、タクシーなど）を利用している		
6 往復の運賃は負担が重い	7 荷物などがあってバスに乗ろうと思わない	
8 その他（ ）		
(6) コミュニティバスの乗車前後で他の公共交通機関をご利用していますか？ <u>利用している公共交通機関のすべてに○を記入してください。</u>		
<u>例) コミュニティバスで神門→路線バスに乗り換え→JR 佐倉駅で鉄道に乗り換え→目的地</u> <u>………の場合は、2と3に○を記入。</u>		
1 他の公共交通機関は利用していない	2 鉄道	3 他の路線バス
4 タクシー	5 他のコミュニティバスルート	
6 その他（ ）		

問 3. コミュニティバスの運行前後の生活状況についてお伺いします。

(1) 問2. の(1)の目的のために移動される際、コミュニティバスが運行される前はどの交通手段で移動することが多かったですか？ <u>あてはまるものを多い順で3つまで</u> 、番号に○を付けてください。	
1 徒歩	2 鉄道
3 ちばグリーンバス	4 自転車
5 バイク	6 自動車（自分で運転）
7 自動車（家族の送迎）	8 タクシー
9 その他（ ）	
(2) コミュニティバスの運行に伴い、あなたの生活に何か変化がありましたか？ <u>あてはまる全ての番号に○を付けてください。</u>	
1 外出する回数が増えた	2 自家用車を利用する回数が減った
3 歩行量が増えた	4 外出することが楽になった
5 家族の送迎などの負担が減った	6 特段の変化はない
7 その他（ ）	

問 4. 台風 15 号などの影響で運休等が発生し、皆様にはご迷惑をおかけしました。市では遅延・運休等の情報発信のあり方について検討していますが、皆様の運行情報の取得方法などについてお伺いします。項目ごとにあてはまるもの一つ選び、番号に○を記入してください。

(1) バスが時刻表のとおりに来ない場合、どの方法で運行状況を確認していますか？	
1 運行事業者に電話する	2 運行事業者の HP を確認
3 市に電話する	4 市の HP を確認
5 その他（ ）	
(2) 台風や大雪など、運休になりそうな場合、どの方法で確認しようと考えていますか？	
1 運行事業者に電話する	2 運行事業者の HP を確認
3 市に電話する	4 市の HP を確認
5 バス停への掲示物	6 その他（ ）
(3) インターネットから、バスの現在地や運休等の運行情報を、スマートフォンやパソコンでリアルタイムに確認できるサービス（右絵参照）がありますが、導入された場合の利用意向について教えてください。	
1 利用したい	
2 利用するかもしれない	
3 利用しない	
4 その他	

裏面もお答えください

3

問5. 現在利用していただいている方には利用の継続やいかに利用頻度を高めて頂くか、利用していない人にはいかに利用していただくかが課題となります。この課題に対応するためにはどのようなサービスが有効だと思いますか。あなたのお考えにあてはまるものの番号のすべてに○を付けてください。

1	定期券（例）通勤、通学、高齢者向け定期券 → 1 か月定期券が導入された場合、許容できる金額設定も教えてください (通勤: 円)(通学: 円)(高齢者: 円)
2	回数券（例）200 円券 11 枚つづりを 2,000 円で販売
3	一日乗車券（例）500 円で一日乗り放題
4	交通系 IC カード決済（例）Pasmo
5	QR コード決済（例）PayPay
6	民間路線バスとの乗り継ぎ券（例）乗り継いだ側の運賃を 100 円引き
7	民間路線バスとの共通パス（例）共通一日乗車券、共通定期券 → 導入された場合、許容できる金額設定も教えてください (共通一日乗車券: 円)(共通 1 か月定期券: 円)
8	民間路線バスも含めた市内バス路線マップの作成・配布
9	沿線施設（スーパー、飲食店等）との連携（例）お買い物の帰りは、運賃を割引く
10	その他、あなたの周りの方々（家族、友人など）に利用を勧めるにあたって、こんなサービスがあったらいいなと思うものがあれば、下記にご記入ください。

問6. ご意見ご要望、感じたことなどがありましたらご記入ください。

ご協力ありがとうございました。ご記入が終わりましたら、本調査票を返信用封筒に封入頂き、郵便ポスト又は車内の回収箱に投函してください。

問い合わせ 佐倉市都市計画課交通対策班 ☎043-484-6164